

鉄鋼需給の動き

2026年1月

一般社団法人日本鉄鋼連盟

日本経済は今後の緩やかな回復が期待されるものの、足元では内外需ともに力強さを欠いている。経済指標をみると需要面では、総消費動向指数(11月)が、16カ月連続増も物価上昇のなか緩やかな伸びに止まっている。民間設備投資の先行指標となる機械受注(11月)は3カ月ぶりに前月から減少も、基調判断が「持ち直しの動きを見せており」を維持している。また外需では、輸出数量指数(11月)が半導体等製造装置が堅調に推移し、前月比で2カ月ぶりに上昇した。一方、供給面では、鉱工業生産指数(11月)が電気・情報通信機械工業や、自動車工業、金属製品工業等が低下したことから、3カ月ぶりに前月比低下となったものの、先行きについては、12月、1月ともに上昇が見込まれている。

海外経済を見ると、米国では関税賦課の影響や軟調傾向の雇用情勢などが懸念されるものの、高所得者層を中心とした個人消費などにより景気は底堅さを示している。中国は、米国向けを除いた輸出は堅調ながらも、弱含む消費、前年割れが続く固定資産投資など内需を中心に景気は減速傾向にある。欧州は、製造業の低迷が続く一方、物価の安定と底堅い民間消費などに支えられ、経済は緩やかな回復基調を辿っている。

国内鉄鋼需要産業では、建設業では、11月の新設住宅着工戸数(前年同月比8.5%減)が2カ月ぶりに減少、非住宅着工床面積(同25.1%減)でも6カ月連続で前年割れとなった。製造業では、鉱工業生産指数(11月)の生産用機械は2カ月ぶりに上昇したものの、汎用・業務用機械は3カ月ぶりの低下となり、四輪車生産台数(11月、乗用車・トラック計、同7.4%減)でも3カ月連続での減少となった。こうしたなか、国内鉄鋼統計を見ると、11月の粗鋼生産(678万トン、前年同月比1.6%減)は8カ月連続で減少し、普通鋼鋼材生産(455万トン、同0.9%減)も2カ月ぶりに減少した。普通鋼鋼材出荷は、国内向け(280万トン、同4.2%減)、輸出向け(168万トン、同9.2%減)ともに減少し、出荷計(448万トン、同6.1%減)でも3カ月連続の減少となった。

海外鉄鋼市場について、11月の世界粗鋼生産は前年同月比4.6%減の1億4,010万トンと3カ月連続で減少し、うち、中国は同10.9%減の6,987万トンと7カ月連続で減少したものの、日当たり生産は前月比微増となっている。依然として、中国国内の鋼材需給の緩和状態は変わらず、12月の鋼材輸出は同16.2%増の1,124万トンと、月間過去最高を記録し、暦年(前年比7.5%増、1億1,902万トン)でも15年(1億1,240万トン)を上回り、過去最高を更新した。

当面の経済及び鉄鋼需給の下振れリスクとして、日中関係の悪化、米国をはじめとする各国の通商政策、高水準が続く中国の鋼材輸出などが挙げられる。こうしたリスクを踏まえ、引き続き内外経済及び鉄鋼需給の動向を注視する必要がある。

1.経済動向

- ・11月の景気動向指数(一致指数、速報)は、前月から0.7ポイント低下の115.2と3カ月ぶりの低下。
- ・11月の小売業販売額は前年同月比1.1%増と3カ月連続で増加、同月の総消費動向指数は前年同月比1.0%増と16カ月連続の上昇。
- ・12月の乗用車販売(速報)は前年同月比1.3%減の24.7万台と6カ月連続の減少。小型車、軽四輪が増加したものの、普通車が減少。
- ・11月の機械受注は前月比11.0%減と3カ月ぶりに減少。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」が据え置かれた。
- ・11月の鉱工業生産は3カ月ぶりに前月比低下。基調判断は「一進一退」を維持。先行きは、12月、1月ともに上昇を予測。

2.鉄鋼需要産業動向

(建設部門)

・土木:11月の土木工事受注額は、公共土木が前年同月比6.9%減と3カ月ぶりの減少。民間土木は同2.7%減と9カ月ぶりの減少。

・建築:11月の新設住宅着工戸数は前年同月比8.5%減と2カ月ぶりの減少。非住宅着工床面積は同25.1%減と6カ月連続の減少。

(製造業部門)

・自動車:11月の四輪車生産計は前年同月比7.2%減の68.6万台と3カ月連続で減少。

・産業機械:11月の生産用機械は前年同月比1.6%増と2カ月ぶりの上昇、汎用・業務用機械は同4.6%減と3カ月ぶりに低下。

・造船:12月の輸出船契約量は前年同月比59.3%増の145.5万G/Tと2カ月連続の増加。同月末の手持工事量は3,001万G/T。

3.鋼材受注

- ・普通鋼:11月の内需は前年同月比0.6%増の274万トンと3カ月連続で増加。
- ・特殊鋼:11月の内需は前年同月比1.2%増の85.3万トンと2カ月ぶりの増加。

4.鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

- ・粗鋼生産:11月の粗鋼生産は前年同月比1.6%減の678万トンと8カ月連続の減少となった。
- ・鋼材生産:11月の普通鋼鋼材生産は前年同月比0.9%減の455万トンと2カ月ぶりの減少。10月の特殊鋼鋼材生産は同3.4%減の116万トンと4カ月ぶりの減少。
- ・出荷:11月の普通鋼鋼材国内向け出荷は、前年同月比4.2%減の280万トンと2カ月連続の減少。10月の特殊鋼鋼材国内向け出荷は同5.9%減の85万トンと2カ月連続の減少。
- ・在庫:11月末の普通鋼鋼材国内在庫は511万トンと前月末比3カ月ぶりの増加。10月の特殊鋼鋼材在庫は157万トンと2カ月連続の減少。

5.鋼材輸入、鋼材流通

- ・11月の鋼材輸入は、前年同月比12.9%減の42万トンと3カ月連続の減少。

6.鉄鋼輸出

- ・11月の全鉄鋼輸出は、前年同月比3.6%減の240万トンと2カ月ぶりの減少。

7.海外市场

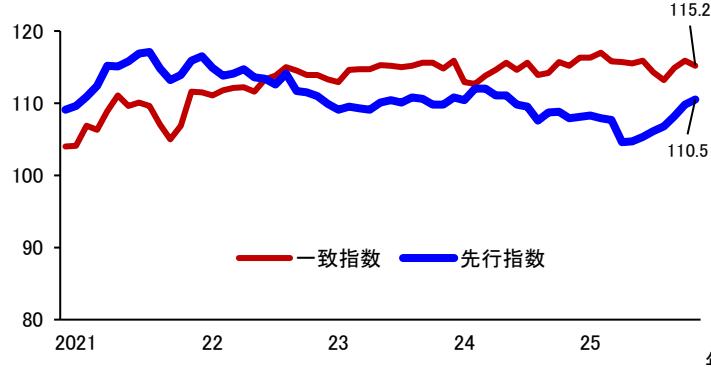
- ・世界粗鋼生産:11月(worldsteel、70カ国)の粗鋼生産は前年同月比4.6%減の1億4,010万トンと3カ月連続の減少。
- ・中国:2025年12月(国家統計局)の粗鋼生産は、前年同月比10.3%減の6,818万トン(日産量219.9万トン)。25暦年では前年比4.4%減の9億6,081万トン。12月の鋼材輸出は前年同月比16.2%増の1,130.1万トンと2カ月連続での前年同月比増加、25暦年では前年比7.5%増の1億1,901.9万トンと15暦年の1億1,240.0万トンを上回り、過去最高を更新。同月の鋼材輸入は前年同月比16.7%減の51.7万トンと2カ月ぶりの前年同月比減少、25暦年では前年比11.1%減の605.9万トン。

1. 経済動向 —11月の鉱工業生産は3カ月ぶりに低下、先行きは12月、1月ともに上昇の見込み—

・11月の景気動向指数(2020年=100、速報値)は、景気の現状を示す「一致指数」が115.2となり、前月から0.7ポイント低下となった。内閣府は景気の現状について「下げ止まり」として、前月の判断を維持した。
・また、景気の先行きを示す「先行指数」は前月を0.7ポイント上昇し110.5と7カ月連続で上昇した。

・11月の完全失業率は前月から横ばいの2.6%。
・同月の消費者物価指数上昇率(生鮮食品を除く総合、前年同月比)は前月から横ばいの+3.0%。

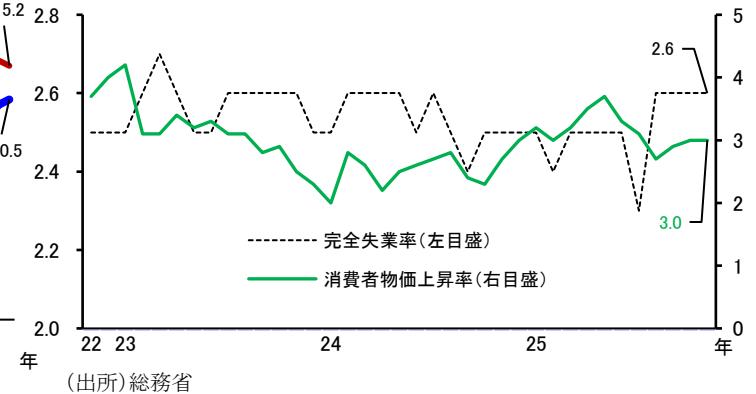
[図1] 景気動向指数 (CI: 2020年=100)



(出所) 内閣府

(注)一致指数とは、景気の動きとほぼ一致して動く経済指標で構成されている指標。先行指数とは、景気の動きに先行して変動する経済指標で構成されている指標。

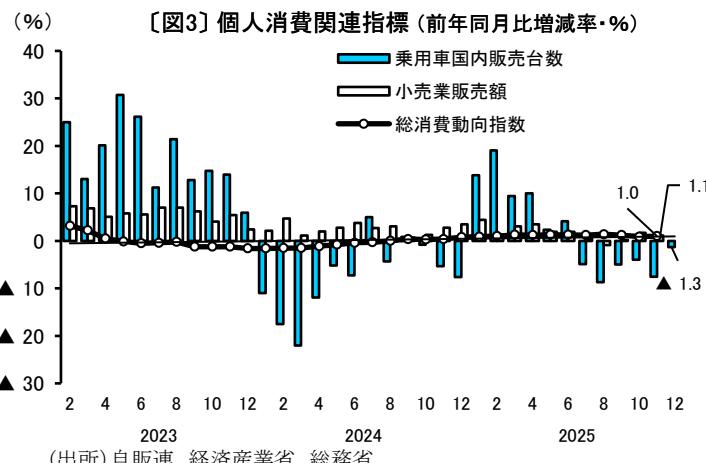
[図2] 失業率と消費者物価上昇率



(出所) 総務省

・12月の乗用車販売(除・輸入車)は前年同月比1.3%減と6カ月連続の減少。小型車が2カ月連続、軽四輪が2カ月ぶりにプラスだったものの、普通車が10カ月連続でマイナスとなった。
・11月の小売業販売額は前年同月比1.1%増と3カ月連続の増加。
・同月の総消費動向指数(2020年基準、実質)は前年同月比1.0%増と16カ月連続のプラスとなった。

・11月の機械受注(船舶・電力を除く民需)は、全体では前月比(季調済。以下、同)11.0%減の8,839億円と3カ月ぶりに減少。内訳は、製造業(10.8%減)は非鉄金属業等の減少により2カ月連続で減少、非製造業(10.7%減)は鉱業・採石業・砂利採取業、金融業・保険業等の減少により2カ月ぶりの減少となった。基調判断は「持ち直しの動きがみられる」が据え置かれた。



(出所) 自販連、経済産業省、総務省

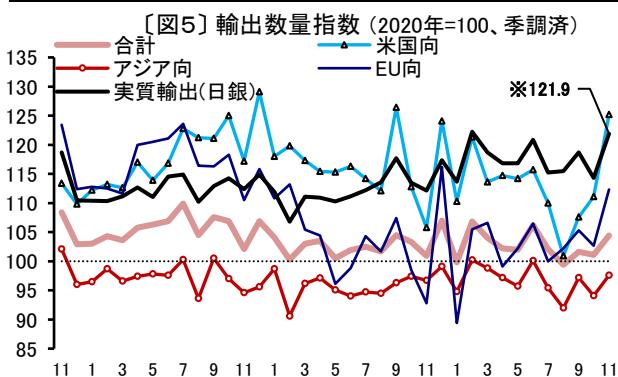
[図4] 機械受注(船舶・電力を除く民需・季調済)



(出所) 内閣府

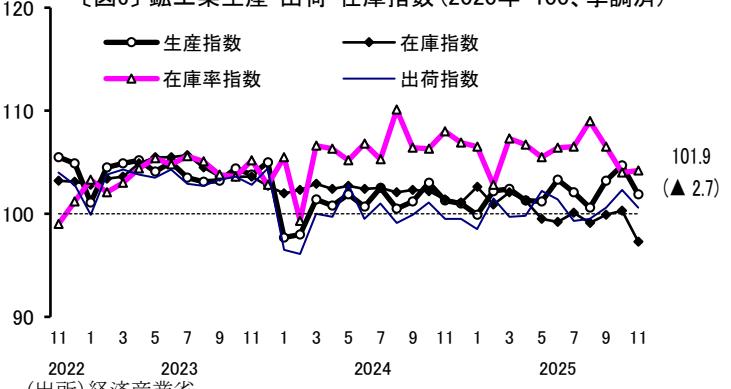
・11月の輸出数量指数(季調済)は前月比3.3%増と2カ月ぶりの上昇となった。向け先別では、アジア向け、EU向け、米国向けがともに上昇した。
・同月の実質輸出(日銀)は前月比6.6%増となった。

・11月の鉱工業生産(季調済)は、前月比(以下、同)2.7%減の101.9と3カ月ぶりに低下した。業種別にみると、電気・情報通信機械工業、自動車工業、金属製品工業等が低下した。製造工業生産予測調査は、12月は1.3%増、1月は8.0%増と予測。基調判断は「一進一退」を維持。出荷(100.6)は同1.7%減と低下、在庫(97.3)は同3.0%減と低下、在庫率(104.2)は同0.2%増と上昇した。



(出所) 財務省「貿易統計」を元に日本鉄鋼連盟にて季節調整。
(※)は日銀「実質輸出指数」(2020年=100、季調済)。

[図6] 鉱工業生産・出荷・在庫指数 (2020年=100、季調済)



(出所) 経済産業省

2. 鉄鋼需要産業動向

—12月の四輪車販売は3カ月連続のマイナス—

<土木>

○12月の公共土木工事前払金保証請負金額は前年同月比10.7%増の4,343億円と2カ月ぶりの増加

- ・発注者別には、地方の機関(0.3%減・3カ月連続)が減少したものの、国の機関(43.3%増・5カ月連続)が増加し、全体では前年同月比10.7%増の4,343億円と2カ月ぶりの増加となった。

○11月の公共土木工事受注額は前年同月比6.9%減の8,066億円と3カ月ぶりの減少

- ・港湾空港(37.6%増)等が増加したものの、道路(17.3%減)、下水道公園(10.6%減)、鉄道(22.6%減)等が減少し全体では前年同月比6.9%減の8,066億円と3カ月ぶりの減少となった。

○11月の民間土木工事受注額は前年同月比2.7%減の3,570億円、9カ月ぶりの減少

- ・鉄道(55.5%増)、港湾(41.0%増)等が増加したものの、製造・鉱業・建設(34.6%減)、電気ガス(28.6%減)等が減少したことから、全体では前年同月比2.7%減の3,570億円と9カ月ぶりの減少となった。

<建築>

○11月の新設住宅着工戸数は前年同月比8.5%減の6.0万戸と2カ月ぶりの減少

- ・利用関係別には、持家(9.5%減・8カ月連続)、貸家(5.5%減・2カ月ぶり)、分譲(11.3%減・2カ月ぶり)がともに減少したことから、全体では8.5%減の6.0万戸と2カ月ぶりの減少となった。
- ・季節調整済年率換算着工戸数は71.8万戸となった。

○11月の非住宅着工床面積は前年同月比25.1%減の236万m²と6カ月連続の減少

- ・用途別では、鉱工業(12.8%減)、商業・サービス(16.6%減)、公益事業(53.3%減)、公務文教(18.4%減)等が減少したことから、全体では25.1%減の236万m²と6カ月連続の減少となった。
- ・使途別では、店舗(14.5%増)が増加したものの、事務所(3.5%減)、工場(20.0%減)、倉庫(47.9%減)が減少した。
- ・季節調整済年率換算着工床面積は2,989万m²となった。

[表1] 建設関連統計指標

(単位: 億円, 千戸, %)

	公共土木工事前払金保証請負金額		土木工事受注額		合計	新設住宅着工戸数				年率換算着工戸数
	国 の 機 関	地 方	公 共	民 間		持 家	貸 家	分 譲	(マ ン シ ョ ン)	
2023年度	86,326	29,977	56,349	137,051	43,710	800.2	219.6	340.4	235.0	100.2
2024年度	86,633	29,176	57,457	140,959	48,949	816.4	223.2	357.1	229.5	105.2
2024年10-12月	15,240	2,797	12,443	29,346	12,170	197.7	57.3	82.7	55.9	24.3
2025年 1- 3月	17,700	6,530	11,170	41,673	14,934	206.5	52.8	92.8	59.8	28.3
4- 6月	32,530	13,655	18,874	29,938	14,669	155.4	41.6	68.1	43.1	18.4
7- 9月	23,573	6,052	17,521	37,570	14,193	185.3	53.5	82.5	48.1	18.2
10-12月	15,243	3,603	11,639	-	-	-	-	-	-	-
2025年 10月	6,731	1,390	5,341	12,683	4,831	71.9	18.1	30.8	22.5	11.7
11月	4,169	792	3,377	8,066	3,570	59.5	17.9	25.3	16.1	5.6
12月	4,343	1,422	2,921	-	-	-	-	-	-	-
2023年度	3.2	2.7	3.4	▲7.4	▲7.5	▲7.0	▲11.5	▲2.0	▲9.4	▲12.0
2024年度	0.4	▲2.7	2.0	2.9	12.0	2.0	1.6	4.9	▲2.3	5.0
2024年10-12月	5.6	8.6	5.0	6.3	27.3	▲2.4	8.3	▲3.6	▲10.5	▲11.9
2025年 1- 3月	▲13.0	▲24.7	▲4.3	▲7.1	14.9	13.3	10.5	19.2	7.6	11.0
4- 6月	4.8	▲5.6	13.9	▲3.3	20.7	▲25.6	▲23.4	▲24.3	▲31.0	▲41.4
7- 9月	4.1	12.5	1.4	▲3.6	46.4	▲8.9	▲9.1	▲9.9	▲6.2	▲14.1
10-12月	0.0	28.8	▲6.5	-	-	-	-	-	-	-
2025年 10月	2.6	35.6	▲3.5	13.4	22.2	3.2	▲8.2	4.2	14.8	31.8
11月	▲12.3	1.5	▲15.1	▲6.9	▲2.7	▲8.5	▲9.5	▲5.5	▲11.3	▲29.7
12月	10.7	43.3	▲0.3	-	-	-	-	-	-	▲10.6
4月からの累計	71,345	23,311	48,035	88,257	37,262	472.0	131.0	206.6	129.9	53.9
前年同期	68,933	22,647	46,287	89,785	29,467	546.9	152.6	237.8	151.6	69.4
増 減 量	2,412	664	1,748	▲1,529	7,795	▲74.9	▲21.6	▲31.2	▲21.7	▲15.5
前年同期比	3.5	2.9	3.8	▲1.7	26.5	▲13.7	▲14.1	▲13.1	▲14.3	▲22.4

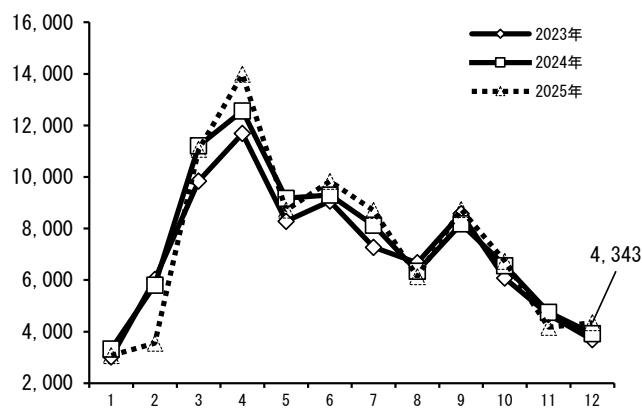
(出所) 保証事業会社協会、国土交通省

(注) 1. 土木工事受注額の公共土木は公共工事計から教育病院・住宅宿舎・庁舎その他を除いたもの。

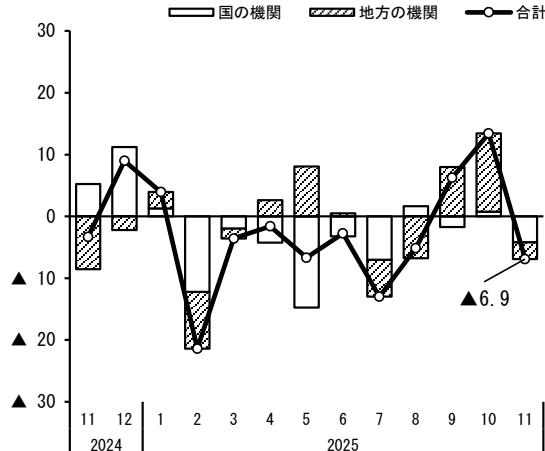
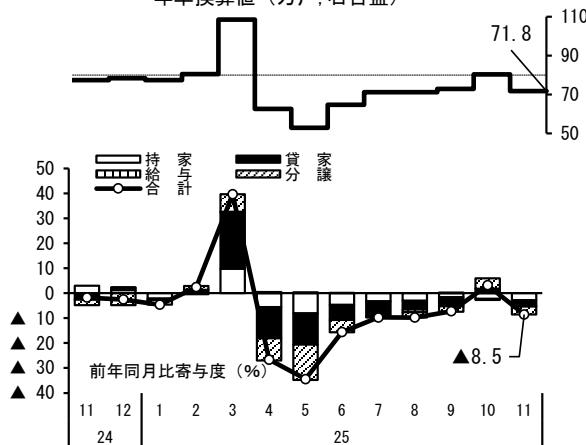
2. 年率換算着工戸数は前月(期)比増減率。

3. 土木工事受注額は、2021年4月より推計方法が変更されたため、それ以前とは接続しない。

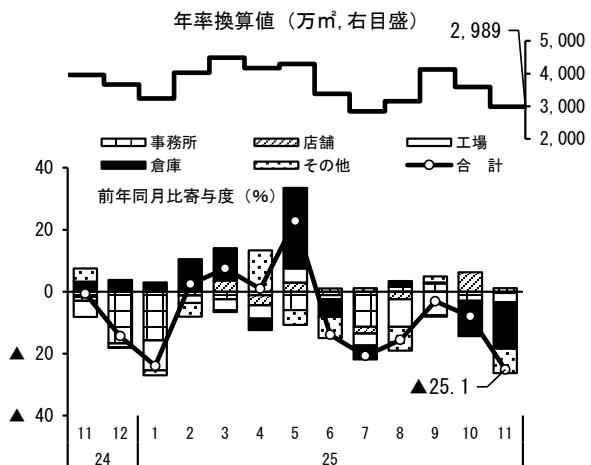
〔図7〕公共土木工事前払金保証請負金額（億円）



〔図8〕公共土木工事受注額（前年同月比寄与度・%）

〔図9〕新設住宅着工戸数
年率換算値（万戸、右目盛）

〔図10〕非住宅使途別着工床面積



〔表1〕建設関連統計指標（続）

(単位：万m², %)

	建築着工 床面積計	居住用	非居住用	用途別						使途別			鋼構造建築着工床面積		
				(鉱工業)	(商業サービス)	(公益事業)	(公務文教)	(事務所)	(店舗)	(工場)	(倉庫)	S	R	C	
2023年度	10,832	6,552	4,279	957	1,292	1,019	805	621	363	728	1,184	153	2,260	3,834	
2024年度	10,448	6,573	3,875	841	1,242	909	733	527	382	672	1,037	173	2,087	3,571	
2024年 7-9月	2,593	1,610	983	227	341	185	196	137	97	193	236	28	459	923	
10-12月	2,557	1,612	945	204	282	236	193	120	80	159	269	61	470	856	
2025年 1-3月	2,571	1,656	915	171	271	281	149	131	90	130	294	46	575	823	
4-6月	2,286	1,232	1,054	230	364	244	163	112	113	181	279	19	463	930	
7-9月	2,346	1,489	857	179	275	194	162	114	84	126	225	32	368	832	
2025年 9月	854	516	338	48	103	111	58	48	29	34	111	21	128	314	
10月	877	568	309	76	112	44	63	44	45	60	51	4	187	294	
11月	722	486	236	57	77	40	52	32	29	38	51	3	122	223	
2023年度	▲8.8	▲8.8	▲8.8	▲12.3	▲3.5	▲7.2	▲11.8	3.4	▲15.0	▲16.8	▲7.6	▲35.5	▲8.0	▲8.7	
2024年度	▲3.5	0.3	▲9.4	▲12.2	▲3.9	▲10.8	▲8.9	▲15.2	5.2	▲7.7	▲12.4	13.0	▲7.7	▲6.9	
2024年 7-9月	▲6.6	▲5.4	▲8.5	▲4.4	10.8	▲28.4	▲7.0	9.7	1.3	10.8	▲19.6	▲41.1	▲17.4	▲0.1	
10-12月	▲9.0	▲4.4	▲15.8	▲9.7	▲22.8	▲14.6	▲7.6	▲30.4	▲20.3	▲9.6	▲18.1	88.7	▲25.2	▲14.4	
2025年 1-3月	7.2	15.2	▲4.8	▲32.9	▲12.7	46.2	▲9.4	▲32.2	19.4	▲28.2	33.3	127.7	25.3	▲11.7	
4-6月	▲16.2	▲27.3	2.2	▲3.9	4.3	17.7	▲16.0	▲18.4	▲0.8	▲4.7	17.0	▲51.0	▲20.6	▲4.1	
7-9月	▲9.5	▲7.5	▲12.9	▲21.2	▲19.2	4.8	▲17.0	▲17.1	▲13.3	▲34.5	▲4.6	13.5	▲19.8	▲9.8	
2025年 9月	▲4.2	▲4.8	▲3.1	▲41.8	11.3	20.7	▲17.2	24.0	4.8	▲43.4	▲1.5	595.6	▲20.6	▲4.2	
10月	▲3.5	▲0.9	▲8.0	▲1.8	4.1	▲41.4	▲3.7	▲18.1	87.8	▲0.5	▲42.7	▲89.3	8.6	▲0.7	
11月	▲14.5	▲8.1	▲25.1	▲12.8	▲16.6	▲53.3	▲18.4	▲3.5	14.5	▲20.0	▲47.9	▲85.4	▲18.0	▲21.1	
4月からの累計	6,232	3,775	2,456	542	828	521	441	303	271	405	606	58	1,139	2,280	
前年同期	7,074	4,408	2,666	609	890	552	519	362	260	491	661	121	1,363	2,472	
増減量	▲842	▲632	▲210	▲67	▲61	▲31	▲79	▲60	11	▲85	▲55	▲63	▲223	▲192	
前年同期比	▲11.9	▲14.3	▲7.9	▲11.0	▲6.9	▲5.6	▲15.1	▲16.5	4.2	▲17.4	▲8.4	▲52.4	▲16.4	▲7.8	

(注1) 2025年1月から産業用建築物の用途分類における中区分が廃止されたことに伴い、用途別内訳の構成を過去に遡り変更した。

(注2) 用途別の「公益事業」は、国土交通省・建築着工統計の用途分類の「電気・ガス・熱供給・水道業用建築物」と「運輸業用建築物」を合計したもの。

<自動車>－11月の四輪車生産計は3カ月連続でマイナス

○12月の国内販売(輸入車除く)は前年同月比1.3%増の30.3万台と6カ月ぶりのプラス

- 12月の国内販売(輸入車除く)は、乗用車(1.3%減)は、小型車が2カ月連続、軽四輪が2カ月ぶりでプラスだったものの、普通車が10カ月連続でマイナスとなったことから、全体では6カ月連続で減少となった。トラック(14.9%増)は、普通車が3カ月ぶりのマイナスとなったものの、軽四輪が6カ月ぶり、小型車が6カ月連続でプラスとなり、全体では3カ月連続での増加となった。バス(5.4%増)は、8カ月ぶりのプラス。四輪車計(輸入車除く)では、前年同月比1.3%増の30.3万台と6カ月ぶりのプラスとなった。
- 25暦年の国内販売(輸入車除く)は前年比2.7%増の421万台と2年ぶりのプラス。また輸入車を含む合計では同3.3%増の457万台と2年ぶりのプラスとなった。

○11月の完成車輸出は前年同月比3.6%減の35.4万台と3カ月連続でのマイナス

- 11月の完成車輸出は、欧州向け(2.3%増)、米国向け(8.7%増)などが増加したもの、アジア向け(12.9%減)、中近東向け(14.0%減)、オセアニア向け(34.3%減)などが減少したことで、全体では前年同月比3.6%減の35.4万台と3カ月連続でのマイナスとなった。
- 12月の米国新車販売は、前年同月比2.3%減の146.0万台と3カ月連続でマイナス。季調済・年率換算では1,602万台となった。また、12月の中国新車販売(中国汽車工業協会発表)は、前年同月比6.2%減の327.2万台と11カ月ぶりのマイナスとなった。

○11月の四輪車生産計は前年同月比7.2%減の68.6万台と3カ月連続のマイナス

- 11月の生産について、乗用車(9.5%減)は、小型車が5カ月ぶりに増加したものの、普通車が3カ月連続、軽四輪が4カ月ぶりに減少したことで、全体では3カ月連続で減少した。トラック(10.8%増)は、普通車が3カ月連続、小型車が4カ月連続、軽四輪が5カ月ぶりにプラスとなったことから、全体では前年同月比10.8%増の8.8万台と3カ月連続で増加した。
- 四輪車計では前年同月比7.2%減の68.6万台と3カ月連続でのマイナスとなった。

[表2] 四輪車国内販売台数

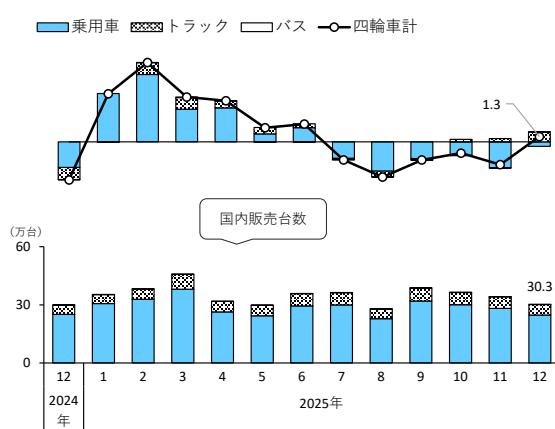
(単位:千台, %)

四輪車計	乗用車	国産車販売						輸入	国内販売計			
		普通車	小型車	軽四輪	トラック	普通車	小型車	軽四輪				
2023年度	4,217	3,525	1,464	801	1,260	683	129	188	366	9	311	4,529
2024年度	4,245	3,547	1,475	809	1,263	688	139	184	364	11	331	4,576
2024年10-12月	1,036	868	366	192	310	166	35	40	92	2	85	1,122
2025年 1- 3月	1,195	1,016	421	230	365	176	37	50	89	4	90	1,285
4- 6月	976	802	314	189	299	171	31	48	93	2	84	1,060
7- 9月	1,031	848	333	192	323	180	34	53	93	2	89	1,120
10-12月	1,010	829	318	195	316	178	35	54	90	2	90	1,100
2025年 10月	365	301	118	69	114	64	11	19	33	1	30	395
11月	342	281	110	66	105	60	12	19	30	1	27	369
12月	303	247	90	60	96	55	12	16	27	1	33	335
2023年度	3.4	5.6	21.8	▲7.1	▲1.0	▲7.0	13.5	▲6.0	▲13.0	49.7	1.2	3.3
2024年度	0.7	0.6	0.7	0.9	0.3	0.6	8.0	▲2.4	▲0.4	20.4	6.3	1.0
2024年10-12月	▲5.0	▲4.4	2.1	▲8.6	▲8.8	▲8.0	15.2	▲19.9	▲9.1	▲9.6	6.3	▲4.3
2025年 1- 3月	13.7	13.7	3.4	26.2	20.1	13.3	10.1	21.6	10.5	24.3	12.5	13.6
4- 6月	5.8	5.4	▲3.4	9.1	14.0	8.0	▲3.0	9.3	11.5	▲11.1	13.4	6.4
7- 9月	▲5.6	▲6.0	▲8.2	▲9.9	▲0.8	▲3.6	▲6.0	6.4	▲7.6	▲20.7	10.5	▲4.5
10-12月	▲2.6	▲4.5	▲13.0	1.7	1.8	7.4	0.2	34.7	▲1.8	▲4.3	5.8	▲1.9
2025年 10月	▲2.7	▲4.0	▲9.1	▲10.7	7.2	3.6	2.9	39.8	▲9.6	▲13.5	11.5	▲1.8
11月	▲5.6	▲7.5	▲17.2	4.0	▲2.5	5.0	0.1	34.8	▲6.2	▲3.5	0.0	▲5.2
12月	1.3	▲1.3	▲12.5	17.5	0.7	14.9	▲2.1	28.7	16.7	5.4	6.1	1.7
1月からの累計	4,211	3,496	1,386	806	1,303	706	136	205	365	10	354	4,565
前年同期	4,101	3,424	1,461	761	1,202	667	136	175	356	10	321	4,421
増減量	110	72	▲75	46	101	39	*	30	9	▲*	34	144
前年同期比	2.7	2.1	▲5.1	6.0	8.4	5.9	0.3	17.1	2.5	▲2.0	10.4	3.3

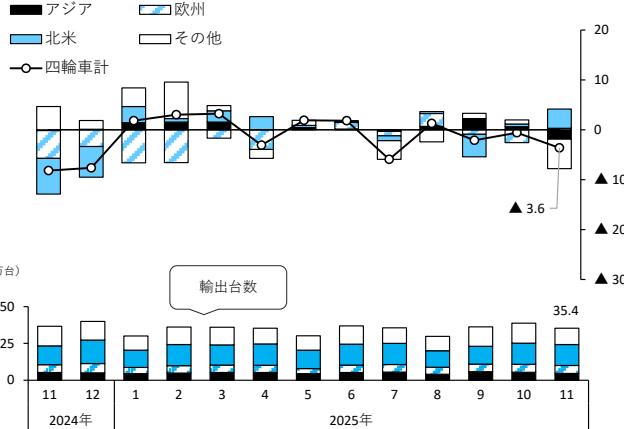
(出所) 日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、日本自動車輸入組合

(注) 車種区分は、登録者は03年1月実績より、軽自動車は04年1月実績より、それぞれ従来のシャシーベースからナンバーベースへ変更された。

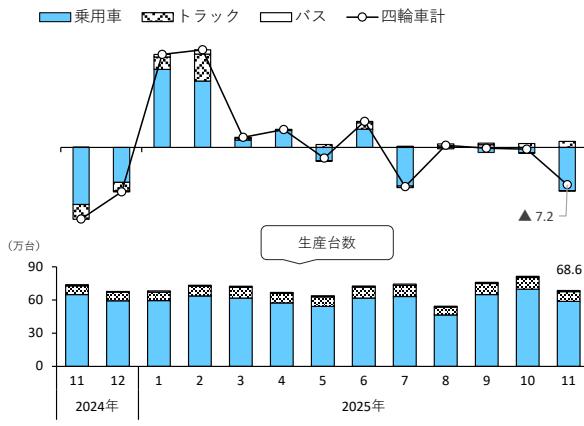
〔図11〕国産車販売台数、前年同月比寄与度(%)



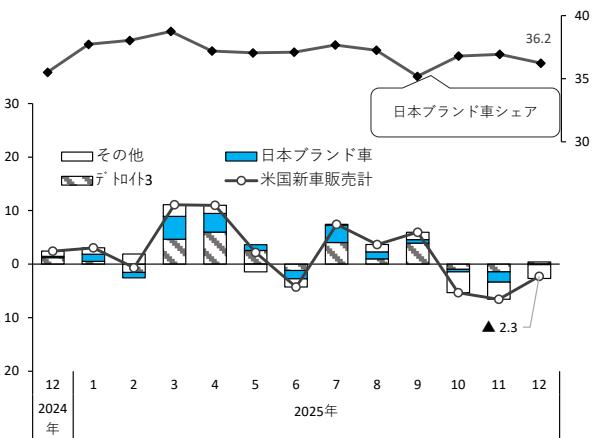
〔図12〕四輪車輸出台数、前年同月比寄与度(%)



〔図13〕四輪車生産台数、前年同月比寄与度(%)



〔図14〕米国新車販売台数、前年同月比寄与度(%)



〔表3〕四輪車仕向地別輸出・生産台数

(単位：千台、%)

	合計	輸 出						生 产			米国新車 販売台数		
		アジア	中近東	欧州	(E.U.)	北米	(米国)	オセアニア	四輪車計	乗用車+ トラック	乗用車	トラック	
2023年度	4,462	582	467	807	578	1,745	1,501	474	8,678	8,580	7,545	1,035	15,800
2024年度	4,244	599	555	615	422	1,621	1,384	468	8,468	8,359	7,315	1,043	16,145
2024年 7~9月	1,043	146	137	150	108	394	339	116	2,107	2,081	1,811	271	3,896
10~12月	1,156	156	158	179	118	428	373	136	2,234	2,206	1,949	257	4,225
2025年 1~3月	1,021	147	137	143	98	397	334	99	2,139	2,110	1,851	259	3,939
4~6月	1,025	151	125	134	85	412	348	104	2,033	2,003	1,734	270	4,204
7~9月	1,017	155	133	151	104	375	307	99	2,047	2,016	1,745	271	4,108
2025年 9月	363	59	57	51	38	120	100	35	761	749	649	100	1,249
10月	388	55	50	54	39	143	118	46	814	803	699	104	1,277
11月	354	46	46	54	36	142	122	32	686	676	587	89	1,280
2023年度	15.5	0.9	0.6	36.3	43.2	21.3	17.0	15.9	7.1	7.1	10.7	▲13.5	11.9
2024年度	▲4.9	2.8	18.9	▲23.9	▲27.0	▲7.1	▲7.8	▲1.4	▲2.4	▲2.6	▲3.0	0.8	2.2
2024年 7~9月	▲10.3	▲4.0	12.6	▲23.2	▲20.3	▲15.4	▲16.1	▲5.5	▲6.7	▲6.7	▲7.4	▲1.8	▲2.3
10~12月	▲6.5	▲3.9	29.3	▲23.5	▲29.8	▲13.1	▲12.5	9.4	▲7.6	▲7.7	▲6.9	▲12.9	7.7
2025年 1~3月	2.7	11.6	27.1	▲25.1	▲29.7	5.2	4.8	▲5.6	12.3	11.9	10.5	23.1	4.5
4~6月	0.1	1.1	1.8	▲6.2	▲12.3	2.9	2.8	▲11.2	2.2	2.1	1.7	5.2	2.9
7~9月	▲2.5	6.4	▲2.5	0.6	▲3.6	▲4.9	▲9.5	▲14.1	▲2.8	▲3.1	▲3.6	0.1	5.5
2025年 9月	▲2.1	16.8	11.6	▲6.1	▲7.3	▲12.2	▲14.4	▲20.5	▲0.1	▲0.4	▲1.1	4.3	6.0
10月	▲0.6	4.6	▲8.1	▲15.6	▲7.7	1.6	▲1.8	2.3	▲0.3	▲0.3	▲1.2	6.1	▲4.7
11月	▲3.6	▲12.9	▲14.0	2.3	7.1	11.0	8.7	▲34.3	▲7.2	▲7.3	▲9.5	10.8	▲7.3
4月からの累計	2,783	407	354	392	265	1,073	894	281	5,580	5,499	4,765	734	10,869
前年同期	2,824	401	367	409	282	1,064	910	326	5,651	5,578	4,872	706	10,703
増減量	▲40	7	▲13	▲17	▲17	9	▲15	▲45	▲71	▲78	▲107	28	167
前年同期比	▲1.4	1.6	▲3.6	▲4.1	▲6.0	0.8	▲1.7	▲13.9	▲1.3	▲1.4	▲2.2	4.0	1.6

(出所)日本自動車工業会、ウォード自動車情報社

(注)四輪車生産台数の累計値は年初から最新月までの合計である。

<産業機械>

○11月の受注は前年同月比13.8%増と7カ月連続の増加

- 民需(1.9%減・2カ月連続)、官公需(10.3%減・2カ月ぶり)が減少したものの、外需(31.2%増・5カ月連続)が増加した。外需では、原動機(26.2%減・4カ月ぶり)が減少したものの、産業機械(52.2%増・2カ月連続)、工作機械(12.1%増・9カ月連続)などが増加した。

○11月の生産用機械工業の生産は前年同月比1.6%増と2カ月ぶりの上昇。また、汎用・業務用機械工業の生産は同4.6%減と3カ月ぶりの低下。

- 生産用機械工業の生産を機種別にみると、金属加工工作機械(10.3%減・4カ月連続)等が低下したもの、農業用機械(24.2%増・6カ月連続)、建設・鉱山機械(2.1%増・2カ月ぶり)、化学機械(12.4%増・4カ月ぶり)、半導体製造装置(3.8%増・2カ月ぶり)などが上昇したことから、全体では前年同月比1.6%増と2カ月ぶりの上昇となった。
- 汎用・業務用機械工業の生産を機種別にみると、運搬装置(0.1%増・2カ月連続)などが増加したものの、ボイラ・原動機(9.0%減・2カ月連続)、冷凍機・温湿調整装置(15.3%減・4カ月連続)が減少したことから、全体では前年同月比4.6%減と3カ月ぶりの低下となった。

<電気機械>

○11月の生産は、前年同月比2.1%減と3カ月ぶりの減少

- 重電機は、前年同月比4.3%減と3カ月ぶりの低下となった。品目別には、静止電機(1.8%増・2カ月ぶり)が上昇したものの、回転電機(8.7%減・3カ月ぶり)、開閉制御装置(2.6%減・2カ月ぶり)が低下した。
- 家庭用電気機器は、民生用電機(6.4%減・2カ月ぶり)、民生用電子(28.5%減・12カ月連続)がともに低下したことから、全体では前年同月比12.3%減と13カ月連続の低下となった。

<造船>12月末の手持工事量は前月末比3.6%増の3,001万G/Tと2カ月連続での増加

- 11月の起工量は前年同月比21.1%減の52.6万G/Tと2カ月ぶりの減少となった。
- 12月の輸出船契約量は前年同月比59.3%増の145.5万G/Tと2カ月連続での増加となった。
- 12月末の手持工事量は前月末比3.6%増の3,001万G/Tと2カ月連続での増加となった。

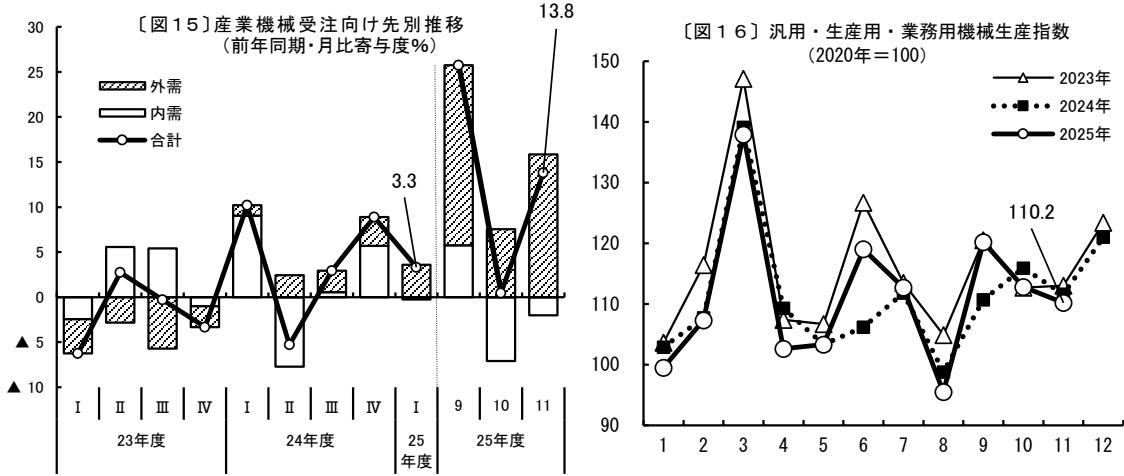
[表4] 産業機械活動水準

(単位:億円、IIP<20年=100>、%)

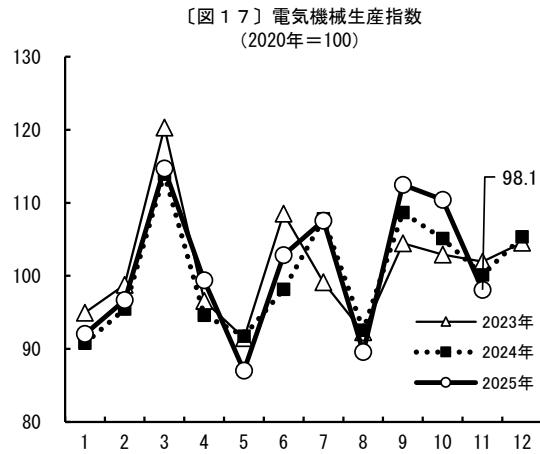
	合計	受注額			IIP					汎用・業務用			
		民需	官公需	外需	生産用機械工業	農業用機械	建設・鉱山機械	化学機械	金属加工工作機械	機械工業	ボイラ・原動機	運搬装置	冷凍機・温湿調整装置
2023年度	139,087	58,829	9,175	65,946	119.5	92.2	131.1	91.3	131.8	110.0	108.6	108.8	109.4
2024年度	144,684	59,504	10,389	69,180	118.5	67.4	105.9	98.1	115.9	103.3	90.1	90.8	111.8
2024年 7-9月	34,615	13,112	2,532	17,554	112.1	63.5	102.5	104.0	112.2	101.9	93.8	90.9	110.0
10-12月	34,768	14,467	1,684	17,116	124.2	60.0	103.5	104.6	121.2	107.7	95.6	92.4	115.3
2025年 1-3月	39,328	16,325	3,825	17,797	123.4	67.3	99.7	97.8	124.0	105.9	86.1	101.6	108.2
4-6月	37,169	15,342	2,348	18,008	114.4	76.7	103.4	104.1	106.5	101.9	83.2	84.8	113.8
7-9月	40,899	15,982	2,160	21,234	114.3	73.7	103.7	91.2	113.8	104.4	89.8	86.8	110.6
2025年 9月	17,250	6,549	732	9,441	126.3	76.7	110.8	86.1	118.7	113.8	111.8	110.1	114.0
10月	11,703	4,347	749	6,064	115.9	75.0	112.6	92.2	113.1	109.4	89.0	86.3	117.8
11月	12,467	4,206	467	7,293	119.0	70.4	101.6	88.8	108.5	100.9	83.3	93.0	99.2
2023年度	▲1.8	3.1	9.5	▲7.2	▲9.9	▲15.0	3.5	▲11.6	▲7.7	▲3.9	▲9.4	6.9	▲2.2
2024年度	4.0	1.1	13.2	4.9	▲0.8	▲26.9	▲19.3	7.4	▲12.0	▲6.1	▲17.1	▲16.6	2.2
2024年 7-9月	▲5.3	▲18.3	▲0.9	5.3	▲4.0	▲33.8	▲22.7	23.1	▲17.7	▲6.5	▲14.5	▲7.4	4.1
10-12月	2.9	1.8	▲10.1	5.0	5.6	▲25.7	▲23.5	8.9	▲9.2	▲6.3	▲23.3	▲21.7	▲0.7
2025年 1-3月	8.9	5.6	37.8	7.0	▲1.0	▲23.7	▲19.3	▲0.2	4.1	▲1.9	▲16.7	▲18.5	0.2
4-6月	3.3	▲1.7	0.0	7.7	0.0	▲2.6	▲12.2	21.1	0.2	4.3	▲2.0	8.4	0.1
7-9月	18.2	21.9	▲14.7	21.0	1.9	16.1	1.2	▲12.3	1.4	2.5	▲4.3	▲4.5	0.6
2025年 9月	25.8	30.3	▲51.3	40.9	12.2	21.9	7.2	▲27.2	▲2.0	4.7	13.3	▲0.5	▲3.8
10月	0.5	▲21.0	40.8	17.0	▲6.8	23.4	▲3.3	▲17.2	▲5.3	2.1	▲0.7	0.2	▲3.4
11月	13.8	▲1.9	▲10.3	31.2	1.6	24.2	2.1	12.4	▲10.3	▲4.6	▲9.0	0.1	▲15.3
4月からの累計	102,238	39,876	5,723	52,599	115.1	74.6	104.4	95.9	110.3	103.6	86.4	86.8	111.3
前年同期	93,189	38,503	5,931	45,009	115.1	68.0	109.6	95.0	112.0	101.5	89.6	85.8	113.8
増減量	9,049	1,373	▲208	7,590	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前年同期比	9.7	3.6	▲3.5	16.9	0.0	9.7	▲4.7	0.9	▲1.5	2.1	▲3.6	1.1	▲2.2

(出所) 経済産業省、内閣府

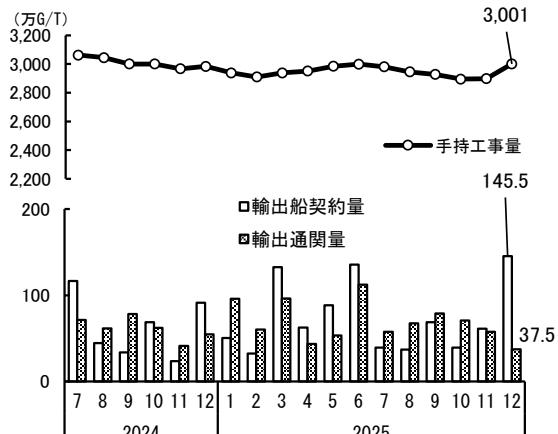
(注) 受注額は内閣府「機械受注実績」の原動機+産業機械+工作機械。



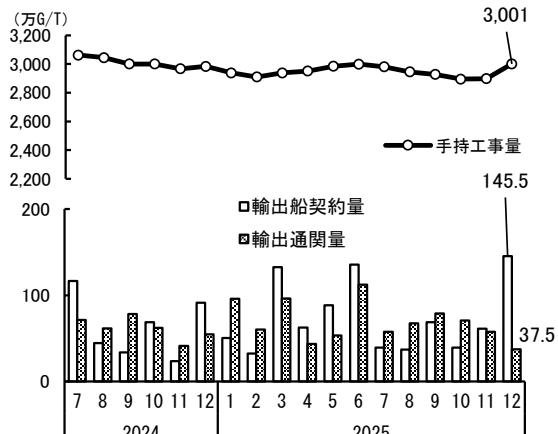
[図 15] 産業機械受注向け先別推移
(前年同期・月比寄与度%)



[図 16] 汎用・生産用・業務用機械生産指数
(2020年=100)



[図 17] 電気機械生産指数
(2020年=100)



[図 18] 造船輸出船契約・通關・手持工事量

[表 5] 電 気 機 械 、 造 船 活 動 水 準

(単位:IIP<20年=100>・%、千G/T、%)

	電気機械	重電機	I I P		通信機械	電子部品	起工量	竣工量	輸出船契約量	輸出通關実績	手持工事量
			家庭用電気機器	民生用電機							
2023年度	100.2	101.8	94.5	91.1	106.4	73.9	80.1	8,544	9,533	11,699	8,877
2024年度	100.6	96.1	93.5	91.6	100.2	60.6	79.0	9,222	8,893	10,708	8,212
2024年10-12月	103.5	98.0	94.2	88.7	113.2	59.2	80.8	2,067	1,685	1,837	1,585
2025年 1- 3月	101.2	104.3	86.4	88.2	80.3	75.6	73.9	2,453	2,858	2,156	2,525
4- 6月	96.4	90.6	98.1	103.5	79.0	45.8	78.1	2,282	2,170	2,867	2,095
7- 9月	103.1	92.7	83.2	85.2	76.0	57.8	87.8	2,079	2,445	1,454	2,044
10-12月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,460	1,661
2025年 10月	110.4	97.6	92.7	92.4	93.8	62.1	83.8	1,012	956	393	708
11月	98.1	91.0	82.8	83.2	81.2	53.8	72.9	526	675	612	578
12月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,455	375
2023年度	▲3.4	▲5.4	▲3.8	▲8.4	13.1	▲15.4	1.0	▲2.7	4.8	▲12.2	5.9
2024年度	0.4	▲5.7	▲1.0	0.6	▲5.9	▲18.0	▲1.3	7.9	▲6.7	▲8.5	▲7.5
2024年10-12月	0.4	▲5.9	1.3	1.1	1.8	▲13.2	▲3.9	▲14.9	▲37.1	▲59.6	▲36.3
2025年 1- 3月	1.1	1.0	▲4.7	1.0	▲21.8	▲18.5	▲0.9	27.1	9.3	▲17.3	11.5
4- 6月	1.7	2.2	▲4.5	0.5	▲22.1	4.0	1.4	▲5.9	▲0.2	▲39.8	5.4
7- 9月	0.2	▲0.6	▲8.5	▲1.5	▲28.2	▲9.2	3.9	▲8.6	12.3	▲25.4	▲3.3
10-12月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	33.9	4.8
2025年 10月	5.1	1.4	▲6.0	1.3	▲24.7	10.3	1.8	29.3	37.6	▲42.9	13.5
11月	▲2.1	▲4.3	▲12.4	▲6.5	▲28.5	▲3.4	▲6.8	▲21.1	41.0	159.2	39.7
12月	-	-	-	-	-	-	-	-	-	59.3	▲31.5
1月からの累計	101.0	95.6	89.0	91.5	80.1	59.4	79.6	8,353	9,103	8,937	8,326
前年同期	99.9	95.2	95.1	91.9	106.1	64.9	79.0	8,082	8,138	11,160	7,951
増減量	-	-	-	-	-	-	-	271	966	▲2,224	375
前年同期比	1.1	0.4	▲6.4	▲0.4	▲24.5	▲8.4	0.9	3.4	11.9	▲19.9	4.7

(出所) 経済産業省、国土交通省、日本船舶輸出組合

(注) 1. 電気機械工業IIPは、電子部品・デバイス工業+電気・情報通信機械工業を加重平均したもの。

2. 民家用電機IIPは、家庭用機器+空調・住宅関連機器を加重平均したもの。

3. 造船起工量、竣工量は速報で主要工場ベース。

4. 手持工事量は前月(期)末比増減率。

3. 鋼材受注

—11月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比0.6%増の274万トンと
3カ月連続で増加—

○11月の普通鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比0.6%増の274万トンと3カ月連続で増加

- 建設用(3.3%減)は、土木(12.7%減・16カ月連続)、建築(0.6%減・3カ月ぶり)、その他建設(2.2%減・3カ月ぶり)がともに減少したことから、全体では3カ月ぶりの減少となった。
- ※その他建設用：建築金物、建築用付属資材(配管・配線用、サッシ、シャッター等)、仮設材(足場鋼管、メタルフォーム等)など。
- 製造業用(0.1%減)は、造船(1.7%増・4カ月連続)、自動車(3.0%増・4カ月連続)、産機(3.4%増・3カ月連続)が増加したものの、電機(10.2%減・4カ月ぶり)が減少したことにより、全体では4カ月ぶりの減少となった。
- 建設向けのウェイトが高い販売業者向け(4.6%増)は2カ月ぶりの増加となった。
- 内需全体(0.6%増)では3カ月連続で増加となった。
- 輸出向け(7.6%減)は2カ月連続で減少となった。

○11月の特殊鋼鋼材受注(内需計)は、前年同月比1.2%増の85.3万トンと2カ月ぶりの増加

- 製造業用(0.6%増)は、自動車(1.0%減・6カ月ぶり)が減少したものの、産機(14.4%増・3カ月連続)、次工程(0.2%増・2カ月ぶり)が増加したことから、全体では2カ月ぶりの増加となった。
- 内需全体(1.2%増)は2カ月ぶりの増加となった。
- 輸出向け(0.02%減)は3カ月連続の減少となった。

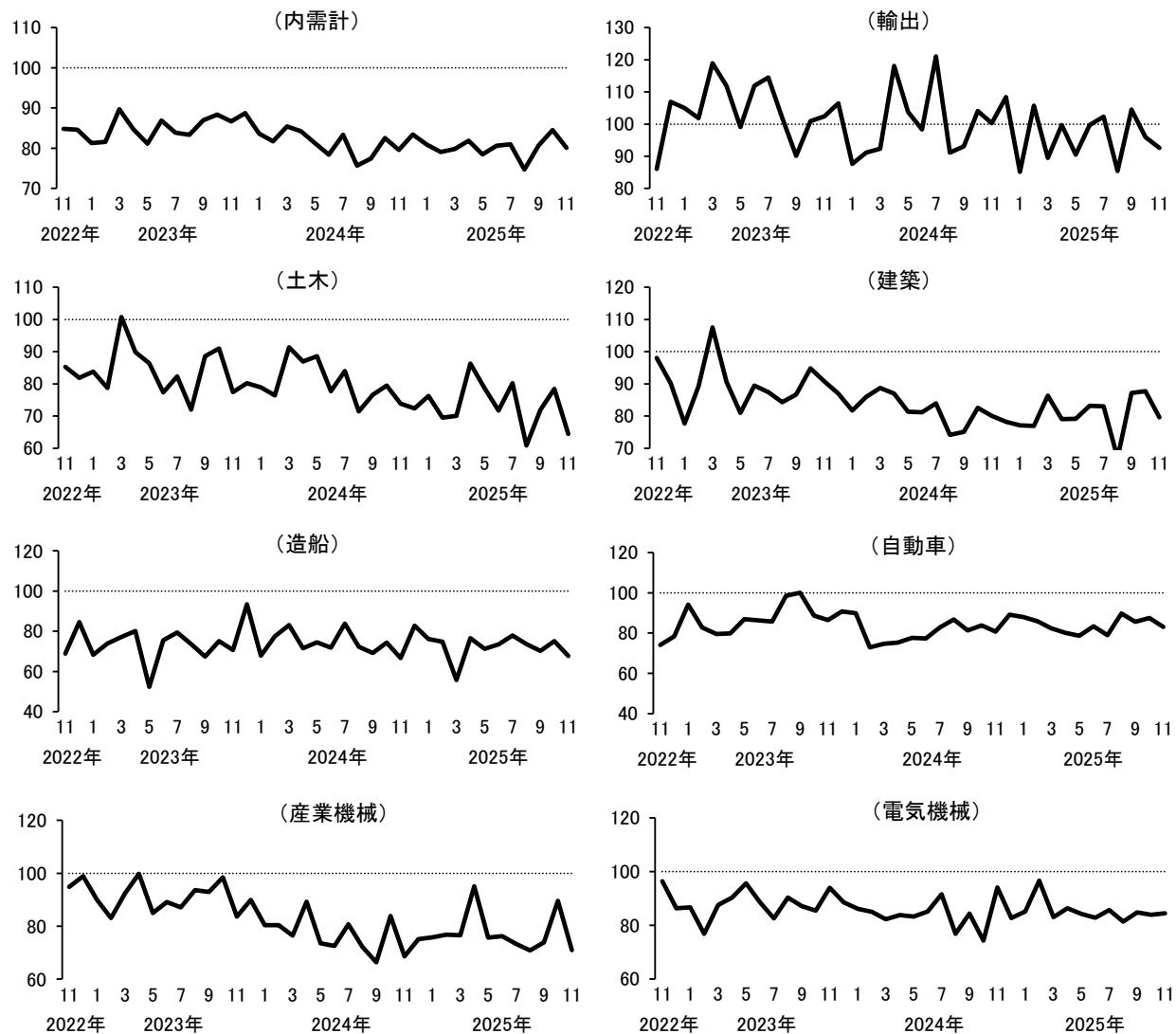
〔表6〕鋼材受注総括表

(単位：千トン、%)

建設計	普通				鋼材				販売業者	内需計	輸出			
	建設計			製造業計	造船	自動車	産機	電機						
	土木	建築	その他建設											
2023年度	8,757	1,764	5,164	1,829	14,946	2,888	7,234	1,242	1,313	11,246	34,949			
2024年度	8,176	1,648	4,747	1,781	14,296	2,816	6,885	1,072	1,269	10,567	33,039			
2024年 7- 9月	1,996	413	1,149	435	3,603	726	1,743	258	314	2,492	8,091			
10-12月	2,034	401	1,186	447	3,655	722	1,762	268	312	2,710	8,399			
2025年 1- 3月	2,017	384	1,184	450	3,578	666	1,780	270	329	2,611	8,205			
4- 6月	2,044	421	1,189	434	3,573	713	1,684	290	315	2,628	8,245			
7- 9月	1,977	379	1,168	431	3,598	715	1,766	256	313	2,511	8,087			
2025年 9月	707	128	429	149	1,196	226	595	87	105	857	2,760			
10月	721	139	432	150	1,261	242	608	105	104	911	2,892			
11月	653	115	392	147	1,169	218	578	83	105	918	2,741			
2023年度	▲7.5	▲6.5	▲8.8	▲4.4	1.4	1.9	6.6	▲10.6	▲1.9	1.3	▲1.0			
2024年度	▲6.6	▲6.6	▲8.1	▲2.6	▲4.3	▲2.5	▲4.8	▲13.7	▲3.3	▲6.0	▲5.5			
2024年 7- 9月	▲7.0	▲4.5	▲9.8	▲1.5	▲7.8	2.2	▲11.8	▲19.8	▲2.8	▲5.8	▲7.0			
10-12月	▲9.8	▲9.2	▲11.7	▲5.1	▲5.1	▲6.4	▲4.7	▲16.3	▲6.3	▲7.1	▲6.9			
2025年 1- 3月	▲6.6	▲12.5	▲6.3	▲1.7	0.8	▲9.5	7.9	▲3.4	4.5	▲9.0	▲4.4			
4- 6月	▲4.0	▲6.6	▲3.2	▲3.5	3.2	1.5	5.2	4.9	0.5	▲4.6	▲1.2			
7- 9月	▲0.9	▲8.2	1.7	▲0.9	▲0.1	▲1.5	1.4	▲0.6	▲0.4	0.8	▲0.0			
2025年 9月	8.6	▲6.1	16.1	3.1	2.6	1.4	5.3	11.2	0.5	2.8	4.1			
10月	3.6	▲1.4	6.3	1.0	5.1	1.0	4.4	6.8	13.0	▲1.7	2.5			
11月	▲3.3	▲12.7	▲0.6	▲2.2	▲0.1	1.7	3.0	3.4	▲10.2	4.6	0.6			
4月からの累計	5,396	1,053	3,181	1,161	9,601	1,888	4,636	736	838	6,968	21,965			
前年同期	5,496	1,136	3,178	1,183	9,434	1,883	4,486	714	837	7,050	21,980			
増減量	▲101	▲82	3	▲22	167	5	149	22	*	▲81	▲15			
前年同期比	▲1.8	▲7.2	0.1	▲1.8	1.8	0.3	3.3	3.0	0.0	▲1.2	▲0.1			
	▲7.1													

(出所) 日本鉄鋼連盟

〔図19〕 普通鋼鋼材受注推移（季節調整済指数、2019年=100）



〔表6〕 鋼材受注総括表（続）

年	特 殊 鋼				鋼 材			鋼材合計	
	製造業計		販売業者	内需計	輸出				
	産 機	自動車			次工程				
2023年度	9,163	1,245	4,274	3,234	795	10,247	3,997	45,197 26,021	
2024年度	8,772	1,201	3,997	3,120	810	9,873	3,829	42,912 26,000	
2024年 7-9月	2,206	313	1,000	778	203	2,484	966	10,574 6,520	
10-12月	2,271	294	1,050	812	205	2,549	975	10,949 6,664	
2025年 1-3月	2,115	292	963	748	191	2,375	923	10,581 6,024	
4-6月	2,212	322	1,002	778	199	2,481	956	10,727 6,232	
7-9月	2,247	305	1,046	789	195	2,513	946	10,600 6,263	
2025年 9月	755	107	350	265	63	840	301	3,600 2,203	
10月	744	106	342	259	69	840	299	3,732 2,044	
11月	756	107	351	266	71	853	294	3,594 1,980	
2023年度	2.0	▲13.2	11.9	▲1.1	▲11.3	0.7	▲8.1	▲0.6 ▲0.4	
2024年度	▲4.3	▲3.5	▲6.5	▲3.5	1.9	▲3.7	▲4.2	▲5.1 ▲0.1	
2024年 7-9月	▲8.1	▲2.0	▲13.3	▲5.9	10.1	▲6.5	▲8.8	▲6.9 ▲1.8	
10-12月	▲2.7	▲2.7	▲5.7	▲0.9	3.9	▲2.3	▲1.2	▲5.9 0.6	
2025年 1-3月	▲1.6	▲0.6	▲1.7	▲3.0	▲8.0	▲2.3	▲2.6	▲3.9 2.4	
4-6月	1.4	6.5	1.8	▲0.5	▲5.4	0.7	▲1.0	▲0.8 ▲8.2	
7-9月	1.9	▲2.6	4.6	1.5	▲4.2	1.2	▲2.2	0.2 ▲3.9	
2025年 9月	2.6	1.4	5.1	2.5	▲7.0	2.0	▲10.7	3.6 8.4	
10月	▲1.9	1.9	0.5	▲6.7	▲0.7	▲1.4	▲11.0	1.6 ▲8.3	
11月	0.6	14.4	▲1.0	0.2	3.1	1.2	▲0.02	0.8 ▲6.6	
4月からの累計	5,959	840	2,740	2,093	533	6,688	2,494	28,652 16,519	
前年同期	5,896	813	2,678	2,103	552	6,643	2,562	28,623 17,659	
増 減 量	63	27	61	▲11	▲18	45	▲68	30 ▲1,140	
前年同期比	1.1	3.3	2.3	▲0.5	▲3.3	0.7	▲2.6	0.1 ▲6.5	

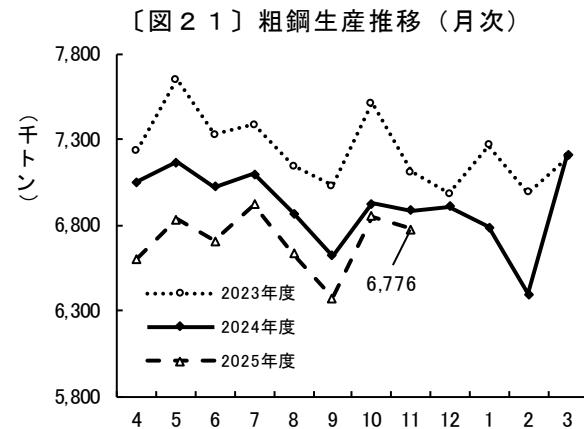
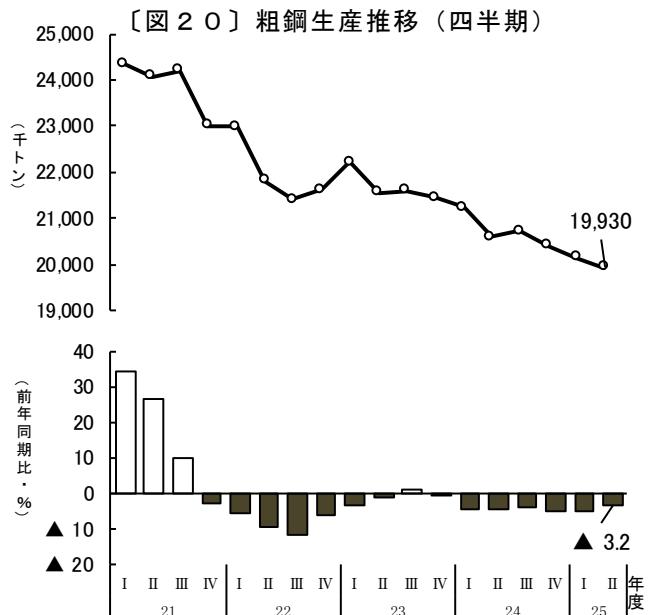
4. 鉄鋼需給(生産・出荷・在庫)

—11月の粗鋼生産は前年同月比1.6%減の678万トンと8カ月連続の減少—

8カ月連続の減少—

○粗鋼生産・普通鋼鋼材生産、普通鋼鋼材出荷・在庫動向

- 11月の粗鋼生産は前年同月比1.6%減の678万トンと8カ月連続の減少となった。
- 11月の普通鋼鋼材生産は、前年同月比0.9%減の455万トンと2カ月ぶりの減少となった。
- 11月の普通鋼鋼材国内向け出荷は、前年同月比4.2%減の280万トンと2カ月連続の減少となった。輸出向け出荷は同9.2%減の168万トンと3カ月連続の減少となった。
- 11月末の普通鋼鋼材国内向け在庫は、前月末比6.5万トン増の511万トンとなった。なお、在庫率は前月末比13.1ポイント上昇の182.5%となった。



(万トン)	粗鋼		
	需要量見通し	生産計画	実績
2025年7月～9月	2,011	2,062	1,993
2025年10月～12月	2,023	2,083	
2026年1月～3月	2,005		

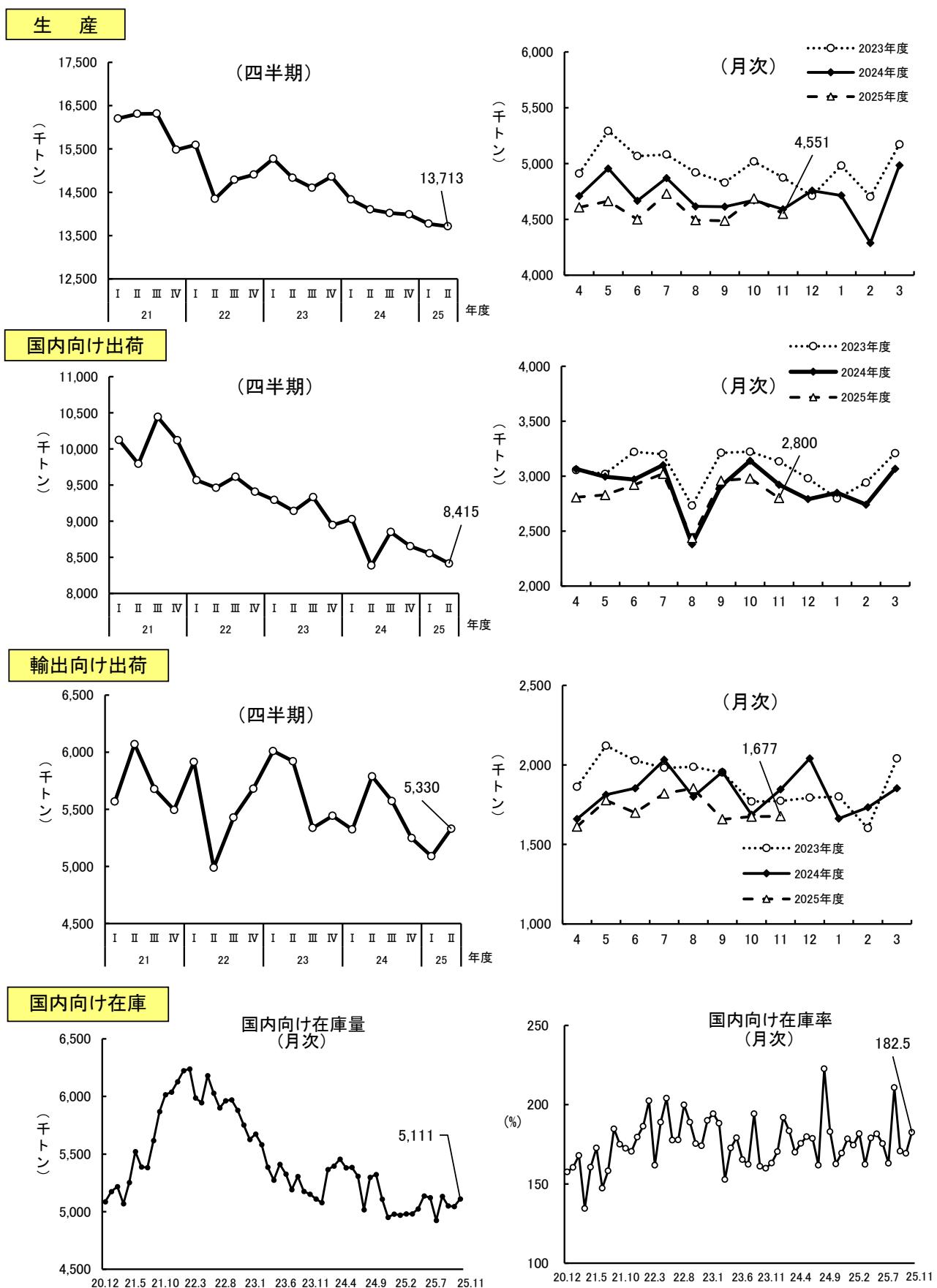
〔表7〕鉄鋼需給総括表

(単位:千トン、%)

	粗鋼生産		鋼材生産		普通鋼鋼材出荷			普通鋼鋼材在庫			
	合計	転炉鋼	電炉鋼	普通鋼	特殊鋼	計	国内	輸出	計	国内	在庫率
2023年度	86,828	63,849	22,979	59,566	15,084	59,423	36,713	22,710	6,544	5,455	170.0
2024年度	82,954	61,368	21,586	56,441	14,348	56,854	34,921	21,932	6,131	4,981	162.4
2024年 7- 9月	20,591	15,326	5,265	14,102	3,651	14,176	8,387	5,788	6,449	5,323	190.4
10-12月	20,720	15,410	5,310	14,020	3,601	14,423	8,851	5,573	6,046	4,979	168.8
2025年 1- 3月	20,396	15,105	5,291	13,988	3,553	13,902	8,654	5,248	6,131	4,981	172.7
4- 6月	20,148	14,726	5,422	13,773	3,529	13,644	8,555	5,089	6,261	5,123	179.6
7- 9月	19,930	15,048	4,881	13,713	3,695	13,745	8,415	5,330	6,229	5,050	180.0
2025年 9月	6,377	4,735	1,641	4,488	1,282	4,616	2,958	1,658	6,229	5,050	170.7
10月	6,854	5,062	1,792	4,687	1,163	4,653	2,978	1,675	6,263	5,045	169.4
11月	6,776	4,973	1,804	4,551	1,168	4,476	2,800	1,677	6,337	5,111	182.5
2023年度	▲1.2	▲0.7	▲2.3	▲0.1	▲1.6	▲1.1	▲3.5	3.2	143	68	-
2024年度	▲4.5	▲3.9	▲6.1	▲5.2	▲4.9	▲4.3	▲4.9	▲3.4	▲413	▲475	-
2024年 7- 9月	▲4.5	▲5.8	▲0.6	▲4.9	▲5.9	▲5.9	▲8.2	▲2.2	▲74	15	-
10-12月	▲4.1	▲1.8	▲10.2	▲4.0	▲5.6	▲1.7	▲5.2	4.4	▲403	▲345	-
2025年 1- 3月	▲4.9	▲3.8	▲8.1	▲5.9	▲4.1	▲3.4	▲3.3	▲3.6	86	2	-
4- 6月	▲5.2	▲5.2	▲5.2	▲3.9	▲0.4	▲4.9	▲5.2	▲4.4	130	142	-
7- 9月	▲3.2	▲1.8	▲7.3	▲2.8	1.2	▲3.0	0.3	▲7.9	▲32	▲73	-
2025年 9月	▲3.7	▲1.2	▲10.3	▲2.7	1.2	▲5.1	1.7	▲15.3	▲128	▲84	-
10月	▲1.0	▲0.8	▲1.7	0.3	▲3.4	▲3.6	▲5.1	▲0.7	34	▲5	-
11月	▲1.6	▲2.3	0.4	▲0.9	▲3.0	▲6.1	▲4.2	▲9.2	75	65	-
4月からの累計	53,708	39,809	13,899	36,725	9,555	36,518	22,748	13,770	-	-	-
前年同期	55,650	41,044	14,606	37,696	9,602	38,122	23,477	14,645	-	-	-
増減量	▲1,942	▲1,235	▲707	▲971	▲47	▲1,603	▲729	▲875	-	-	-
前年同期比	▲3.5	▲3.0	▲4.8	▲2.6	▲0.5	▲4.2	▲3.1	▲6.0	-	-	-

(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟 (注) 在庫は前月(期)末比増減量

[図22] 普通鋼鋼材需給



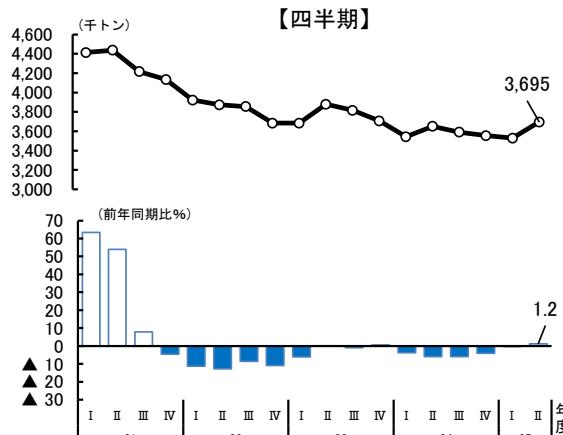
特殊鋼鋼材需給

—10月の特殊鋼鋼材生産は前年同月比3.4%減の116万トンと4カ月ぶりの減少—

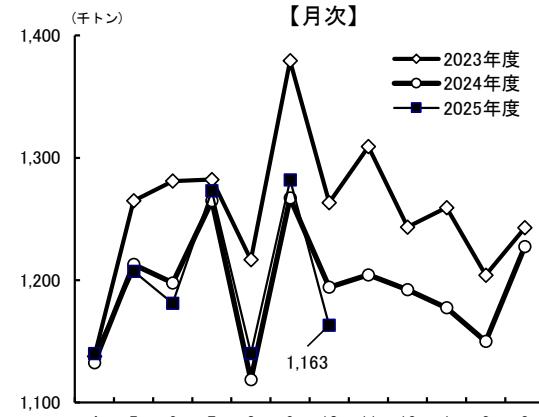
○生産、出荷、在庫動向

- 10月の特殊鋼鋼材生産は、前年同月比3.4%減の116万トンと4カ月ぶりの減少となった。
- 鋼種別には、工具鋼(同18.9%減)、機械構造用炭素鋼(同3.5%減)、構造用合金鋼(同2.1%減)、ばね鋼(同21.6%減)、ステンレス鋼(同11.7%減)、高抗張力鋼(同2.0%減)が減少した。
- 10月の特殊鋼鋼材出荷は、国内向け(同5.9%減、85.3万トン・2カ月連続)、輸出向け(同0.5%減、30.1万トン・3カ月ぶり)がいずれも減少し、合計(同4.5%減、115万トン)では2カ月連続の減少となった。
- 10月末の特殊鋼鋼材在庫は、前月末比3万トン減の157万トンとなった。なお、在庫率は9.4ポイント上昇し135.6%となった。

〔図23〕特殊鋼鋼材生産推移



〔図24〕特殊鋼鋼材生産推移



〔表8〕特殊鋼鋼材需給表

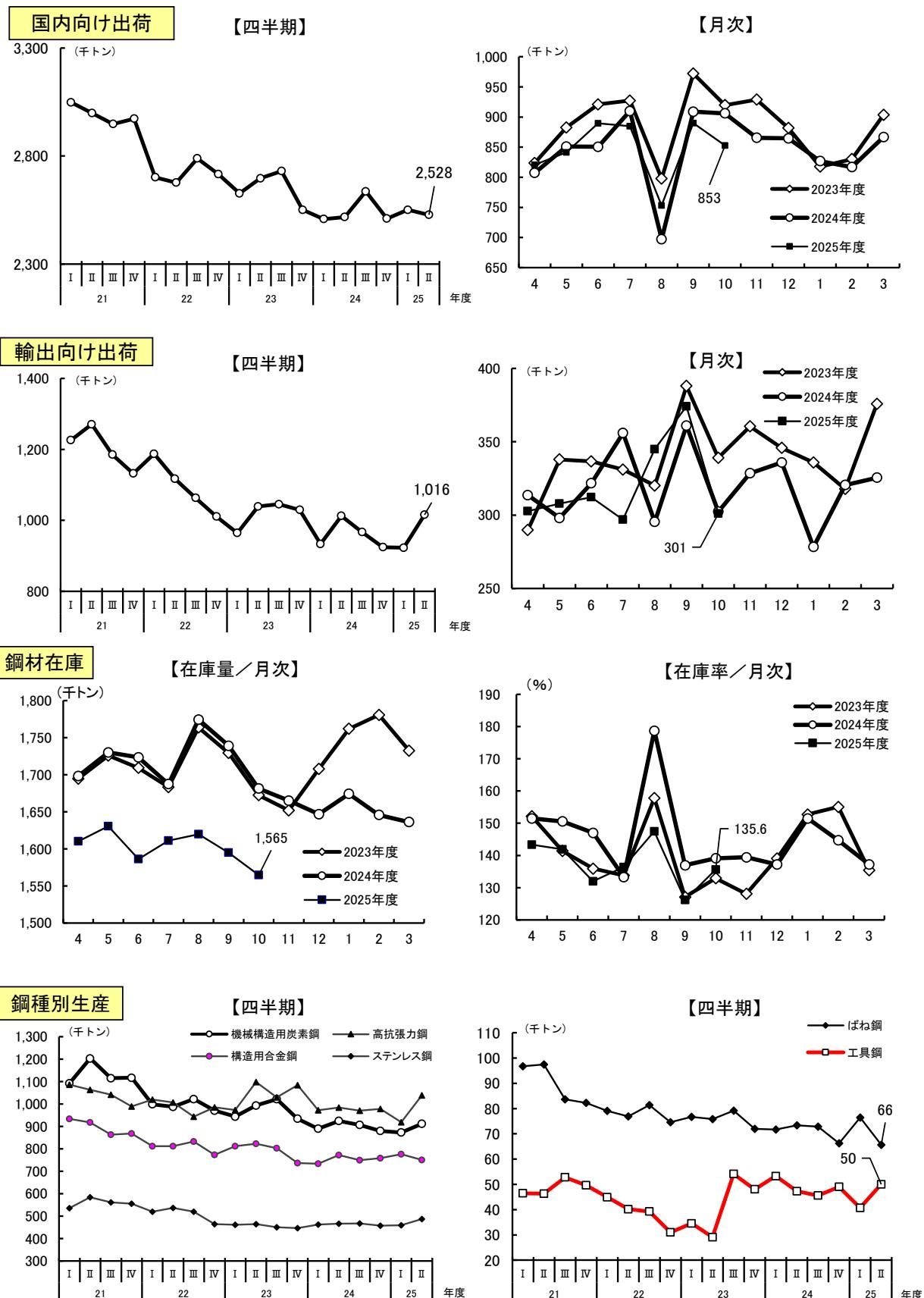
(単位: 千トン, %)

	生産	出荷			在庫		鋼種別生産				
		計	国内	輸出	在庫率		工具鋼	S C	A L	ばね鋼	ステンレス
2023年度	15,084	14,684	10,606	4,078	1,732	135.4	166	3,894	3,176	304	1,823
2024年度	14,348	14,010	10,173	3,837	1,636	137.2	195	3,602	3,015	284	1,855
2024年 7~9月	3,651	3,531	2,518	1,013	1,739	147.8	47	925	773	73	467
10~12月	3,601	3,603	2,636	967	1,647	137.1	46	907	750	73	467
2025年 1~3月	3,553	3,435	2,511	924	1,636	142.9	49	880	758	66	458
4~6月	3,529	3,474	2,551	923	1,586	137.0	41	873	777	76	460
7~9月	3,695	3,544	2,528	1,016	1,595	135.0	50	912	751	66	488
2025年 8月	1,140	1,098	753	345	1,620	147.5	14	285	218	16	165
9月	1,282	1,264	890	374	1,595	126.2	19	311	258	25	166
10月	1,163	1,154	853	301	1,565	135.6	15	290	245	21	130
2023年度	▲1.6	▲3.8	▲2.6	▲6.9	5	-	6.7	▲2.2	▲1.7	▲2.6	▲10.7
2024年度	▲4.9	▲4.6	▲4.1	▲5.9	▲96	-	17.7	▲7.5	▲5.1	▲6.4	1.7
2024年 7~9月	▲5.9	▲5.5	▲6.6	▲2.6	16	-	62.5	▲6.9	▲6.1	▲3.2	0.5
10~12月	▲5.6	▲4.6	▲3.4	▲7.5	▲92	-	▲15.8	▲11.3	▲6.6	▲8.0	3.7
2025年 1~3月	▲4.1	▲4.1	▲1.6	▲10.2	▲11	-	2.0	▲5.8	2.9	▲8.0	2.4
4~6月	▲0.4	0.9	1.7	▲1.1	▲50	-	▲23.6	▲1.9	5.9	6.5	▲0.6
7~9月	1.2	0.4	0.4	0.3	9	-	5.7	▲1.4	▲2.9	▲10.5	4.5
2025年 8月	1.9	10.6	8.0	16.8	9	-	13.9	0.8	▲6.6	▲35.5	6.8
9月	1.2	▲0.6	▲2.3	3.6	▲25	-	2.3	▲5.4	▲6.2	1.1	4.0
10月	▲3.4	▲4.5	▲5.9	▲0.5	▲30	-	▲18.9	▲3.5	▲2.1	▲21.6	▲11.7
4月からの累計	8,387	8,172	5,932	2,240	-	-	106	2,075	1,772	163	1,078
前年同期	8,398	8,181	5,933	2,248	-	-	119	2,116	1,757	171	1,077
増減量	▲11	▲9	▲*	▲9	-	-	▲13	▲40	16	▲9	1
前年同期比	▲0.1	▲0.1	0.0	▲0.4	-	-	▲11.2	▲1.9	0.9	▲5.1	0.1

(出所) 経済産業省、日本鉄鋼連盟

- (注) 1. 在庫は前月(期)末比増減。
2. 生産は最終鋼材生産、出荷・メーカー在庫は外販用鋼材販売在庫調査、在庫はメーカー及び市中 在庫合計。
3. S Cは機械構造用炭素鋼、A Lは構造用合金鋼。
4. 生産については、2020年1月より、経済産業省の特殊鋼生産統計(最終鋼材)において鋼管が対象外とされたため、本表では業界自主統計より特殊鋼鋼管生産を加算して最終鋼材生産を算出している。

〔図25〕特殊鋼鋼材需給



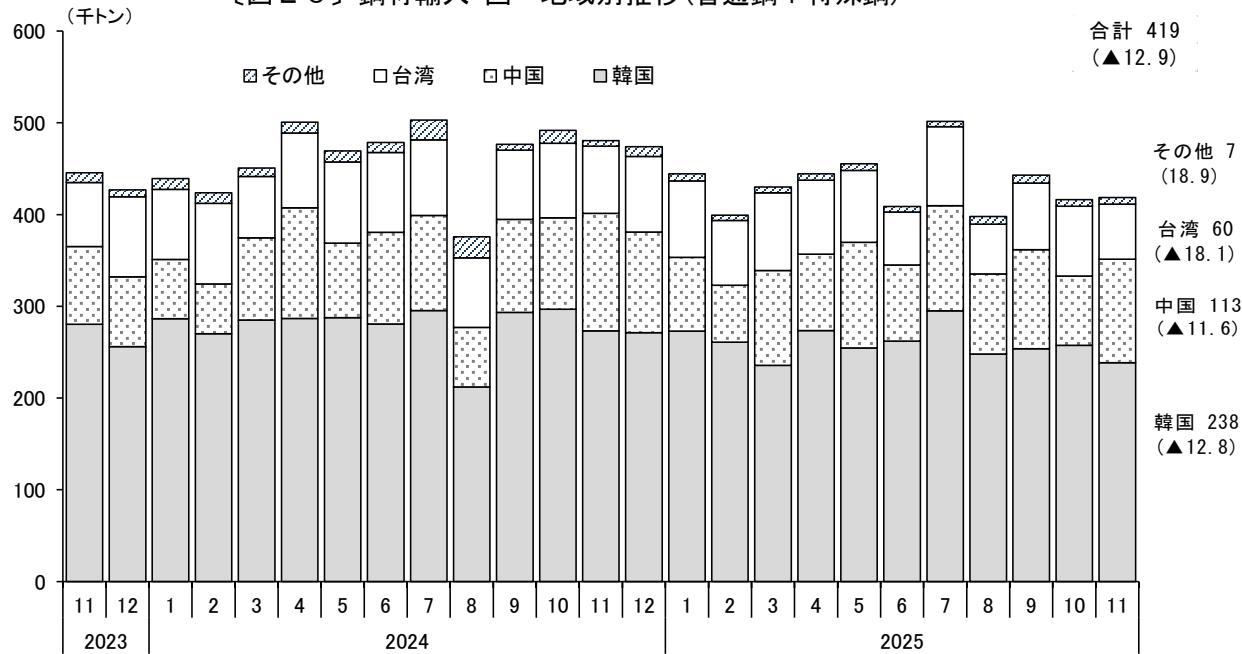
5. 鋼材輸入、鋼材流通

—11月の鋼材輸入は、前年同月比12.9%減の42万トンと3カ月連続の減少—

○ 11月の鋼材輸入の動向

- 11月の鋼材輸入(普通鋼+特殊鋼)は、前年同月比12.9%減の42万トンと3カ月連続の減少となった。
- 国別では、韓国(12.8%減・3カ月連続)、中国(11.6%減・2カ月連続)、台湾(18.1%減・4カ月連続)などがともに減少した。

[図26] 鋼材輸入 国・地域別推移(普通鋼+特殊鋼)



(注) 棒グラフ上の数値は、普通鋼と特殊鋼の輸入量計。()は前年同月比。

[表9] 普通鋼鋼材輸入

(単位:千トン、%)

	鋼材輸入 合計 (普通鋼+特殊鋼)	普通鋼鋼材輸入						国別			
		合計	線材	厚中板	熱延薄板類	冷延薄板類	亜鉛めっき鋼板	その他	韓国	台湾	中国
2023年度	5,230	4,770	248	435	1,459	917	1,240	472	3,016	863	786
2024年度	5,524	5,002	241	511	1,519	908	1,274	549	3,046	888	973
2024年 7~9月	1,355	1,232	67	124	368	222	324	128	748	217	226
10~12月	1,446	1,304	59	150	378	233	329	155	782	218	286
2025年 1~3月	1,274	1,148	43	105	368	193	303	136	719	217	203
4~6月	1,309	1,180	53	136	349	204	296	142	737	200	232
7~9月	1,342	1,213	51	133	335	223	317	153	746	194	262
2025年 9月	443	394	14	42	98	76	113	51	235	66	89
10月	416	373	6	34	107	69	98	60	237	70	62
11月	419	378	20	36	102	58	133	30	221	53	101
2023年度	9.0	10.6	▲18.3	11.9	4.4	12.7	25.1	12.3	12.9	3.3	13.5
2024年度	5.6	4.9	▲2.9	17.6	4.2	▲1.0	2.7	16.3	1.0	2.9	▲9.4
2024年 7~9月	3.4	3.5	▲9.9	17.6	2.3	0.2	5.6	4.0	0.8	6.6	4.5
10~12月	6.3	4.1	1.4	41.0	▲1.5	▲0.8	▲5.9	29.3	▲0.4	▲3.9	33.4
2025年 1~3月	▲3.0	▲4.0	▲22.1	▲8.6	3.4	▲20.9	▲3.0	19.6	▲8.3	1.2	16.7
4~6月	▲9.7	▲10.4	▲26.1	2.8	▲13.7	▲21.3	▲6.9	8.3	▲7.6	▲15.5	▲9.8
7~9月	▲0.9	▲1.6	▲22.9	7.6	▲8.9	0.4	▲2.4	20.0	▲0.2	▲10.5	15.9
2025年 9月	▲7.0	▲9.2	▲28.9	1.9	▲28.1	▲7.2	1.2	18.8	▲14.3	▲6.9	4.2
10月	▲15.3	▲16.0	▲62.1	▲49.6	▲16.6	▲8.0	▲7.7	14.6	▲14.6	▲4.9	▲24.8
11月	▲12.9	▲12.7	▲25.3	▲25.5	▲15.2	▲20.7	22.6	▲47.3	▲11.7	▲22.3	▲9.6
4月からの累計	3,486	3,143	131	338	894	553	843	385	1,941	516	657
前年同期	3,776	3,426	182	370	1,021	629	856	368	2,073	595	677
増減量	▲290	▲283	▲51	▲32	▲128	▲76	▲13	17	▲132	▲78	▲20
前年同期比	▲7.7	▲8.2	▲28.1	▲8.7	▲12.5	▲12.0	▲1.6	4.6	▲6.4	▲13.1	▲3.0

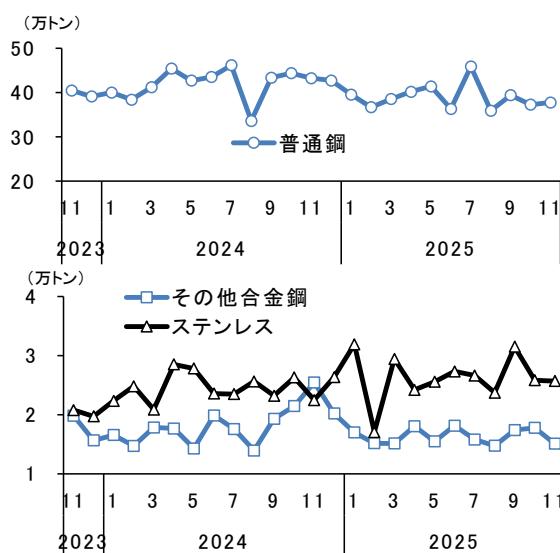
(出所) 財務省貿易統計

- ・ 鋼種別では、普通鋼(12.7%減)が3ヶ月連続の減少、特殊鋼(14.9%減)が2ヶ月連続の減少となつた。
- ・ 普通鋼は、亜鉛めつき鋼板(22.6%増)が増加したものの、線材(25.3%減)、厚中板(25.5%減)、熱延薄板類(15.2%減)、冷延薄板類(20.7%減)が減少した。
- ・ 特殊鋼は、ステンレス鋼(14.3%増)が増加したものの、その他合金鋼(40.7%減)が減少した。

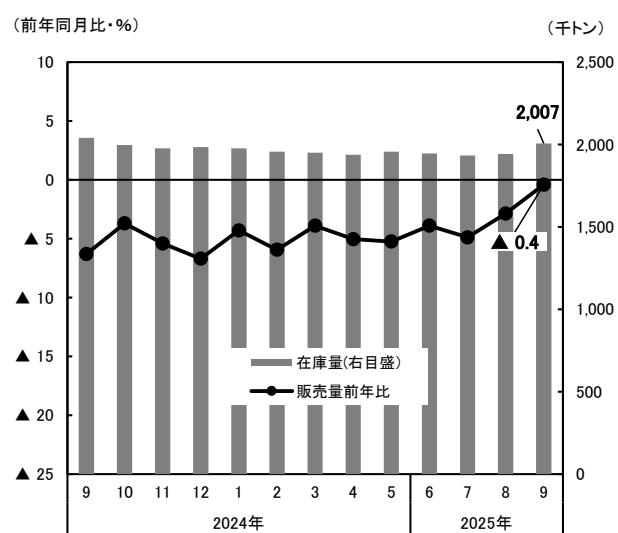
○9月の鋼材流通の動向

- ・ 市中販売は、前年同月比0.4%減の201万トンと、14ヶ月連続の減少となつた。
- ・ 市中在庫(自社所有分)は、前月末比で0.8万トン増加の195万トンと2ヶ月連続の増加となつた。

[図27] 鋼材輸入鋼種別推移



[図28] 市中鋼材数量調査の推移



[表10] 特殊鋼鋼材輸入

(単位:千トン、%)

	合計	特殊鋼鋼材輸入			国別				その他
		ステンレス	その他 合金鋼	線材	鋼板	その他	韓国	台湾	
2023年度	459	254	205	55	13	137	224	66	136
2024年度	523	306	217	63	23	132	222	79	182
2024年 7- 9月	123	72	51	14	6	31	53	17	43
10-12月	142	75	67	19	8	40	60	19	51
2025年 1- 3月	126	78	47	16	4	28	51	22	42
4- 6月	129	77	52	13	2	36	53	17	49
7- 9月	130	82	48	13	4	31	51	19	48
2025年 9月	49	31	17	6	2	9	19	7	19
10月	44	26	18	5	1	12	20	6	14
11月	41	26	15	6	1	9	17	7	12
2023年度	▲4.9	▲8.7	0.4	▲3.8	▲22.1	5.2	22.7	▲12.3	▲24.0
2024年度	13.8	20.2	5.9	14.8	72.8	▲4.0	▲0.8	19.3	33.3
2024年 7- 9月	1.8	8.2	▲6.1	▲9.8	14.5	▲7.5	▲17.2	2.3	37.9
10-12月	31.7	27.9	36.1	62.4	199.2	14.8	19.9	20.5	46.2
2025年 1- 3月	7.3	15.3	▲3.7	41.8	102.7	▲23.3	▲11.9	28.6	24.0
4- 6月	▲2.3	▲3.5	▲0.3	▲1.4	▲54.9	8.7	▲7.7	▲17.3	10.0
7- 9月	5.4	13.2	▲5.7	▲9.1	▲35.3	1.4	▲4.2	11.9	9.5
2025年 9月	15.0	35.7	▲9.8	33.9	▲41.2	▲19.0	▲1.4	44.7	18.9
10月	▲8.7	▲1.8	▲17.1	17.0	19.0	▲27.4	6.9	▲23.2	▲20.4
11月	▲14.9	14.3	▲40.7	▲38.2	▲79.5	▲25.6	▲24.7	35.1	▲25.7
4月からの累計	343	210	132	36	8	88	142	49	123
前年同期	350	201	150	41	17	92	153	51	122
増減量	▲8	9	▲17	▲4	▲9	▲4	▲11	▲2	1
前年同期比	▲2.2	4.7	▲11.4	▲10.5	▲51.0	▲4.5	▲7.3	▲3.2	0.8
									16.6

[表11] 鋼材流通動向

市中鋼材数量調査

販売量	在庫量
25,356	2,075
24,339	1,950
6,040	2,041
6,133	1,985
5,915	1,950
5,956	1,946
5,873	1,951
2,007	1,951
2,074	1,919
-	-
▲1.2	▲43
▲4.0	▲125
▲4.7	▲81
▲5.3	▲56
▲4.7	▲35
▲4.7	▲4
▲2.8	5
▲0.4	8
▲1.4	▲33
-	-
13,903	-
14,395	-
▲491	-
▲3.4	-

(出所) 財務省貿易統計

(出所) 日本鉄鋼連盟

(注) 在庫は前月(期)末比

6. 鉄鋼輸出

—11月の全鉄鋼輸出は、前年同月比3.6%減の240万トンと2カ月ぶりの減少—

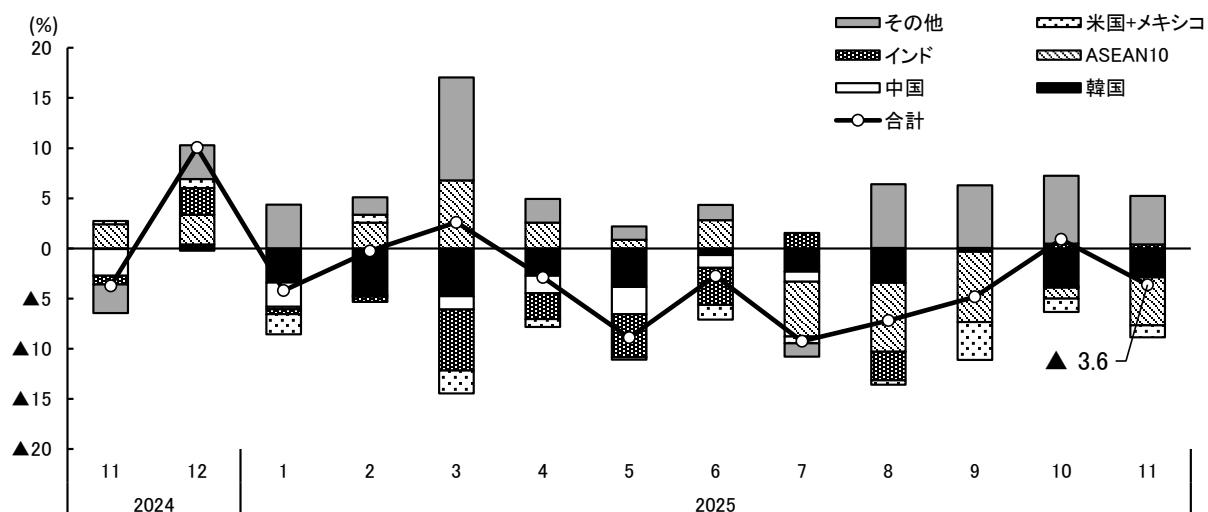
○ 11月の全鉄鋼輸出は、前年同月比3.6%減の240万トンと2カ月ぶりの減少

- 仕向け先別にみると、韓国向け(16.3%減・11カ月連続)、中国向け(1.7%減・2カ月連続)、ASEAN向け(13.5%減・5カ月連続)などが減少した。
- 11月の輸出平均単価は、全鉄鋼ベースで905ドルと前月比で15カ月連続の低下となった。

○ 11月の普通鋼鋼材輸出は、前年同月比8.6%減の163万トンと2カ月ぶりの減少

- 品種別にみると、厚中板(16.1%増)が増加したもの、熱延鋼板類(9.3%減)、冷延鋼板類(15.5%減)、亜鉛めっき鋼板(14.2%減)が減少した。

[図29] 全鉄鋼仕向先別輸出推移

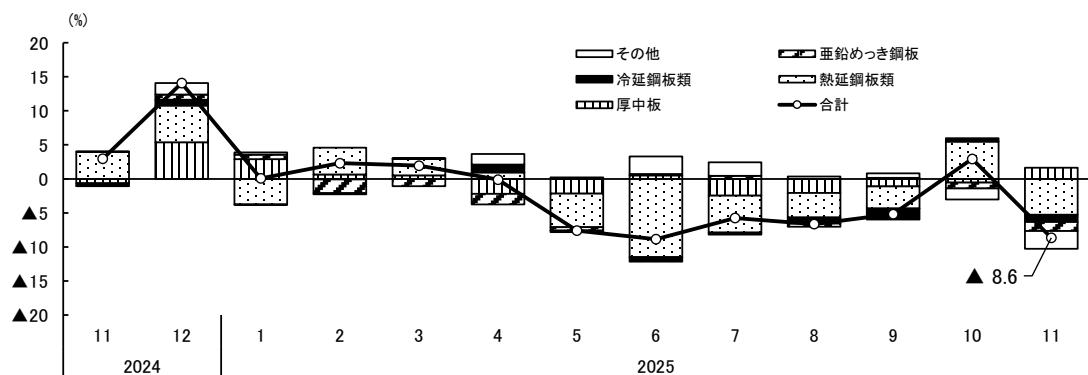


[表12] 鉄鋼輸出総括表

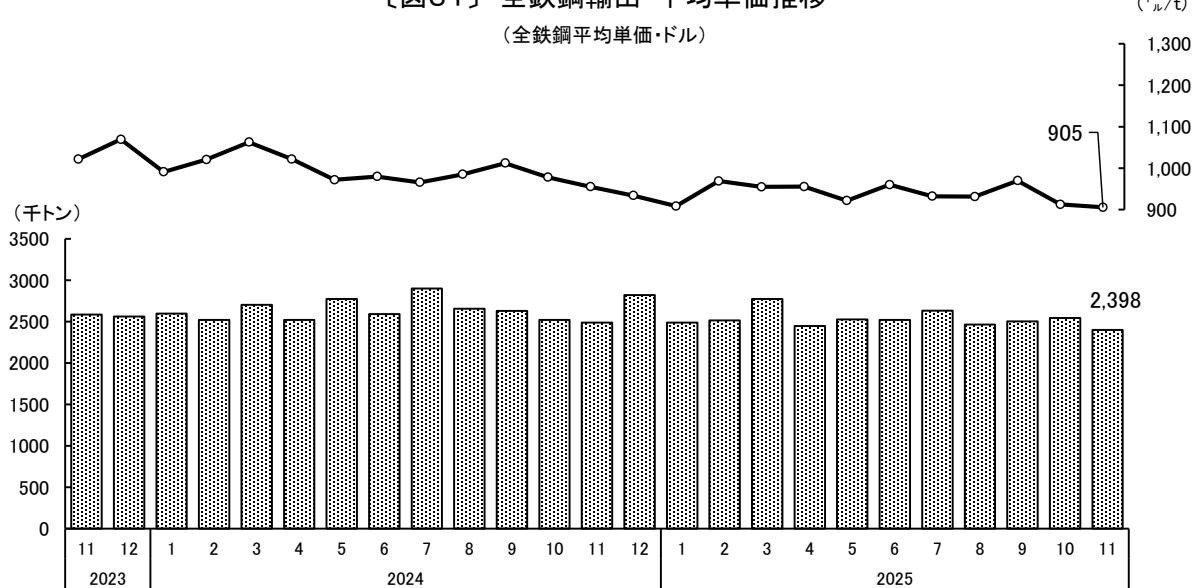
	全鉄鋼	輸出数量(千トン)			金額(FOB)		平均単価			円／ドル 換算レート	
		銑鉄	鋼塊・半製品	鋼材	百万ドル	億円	ドル				
							全鉄鋼	鋼材	鋼材		
2023暦年	32,690	101	3,115	28,810	34,601	48,401	1,058.5	1,057.6	148.0	139.88	
2024暦年	31,711	132	3,142	27,808	31,371	47,403	989.3	989.9	149.6	151.10	
2024年 7-9月	8,181	26	799	7,202	8,074	12,268	986.8	986.8	150.0	151.96	
10-12月	7,829	64	738	6,864	7,475	11,247	954.8	958.1	144.2	150.46	
2025年 1-3月	7,773	42	831	6,756	7,342	11,277	944.6	946.4	145.4	153.59	
4-6月	7,493	61	748	6,535	7,085	10,296	945.6	949.1	137.9	145.31	
7-9月	7,596	25	619	6,798	7,173	10,539	944.4	944.9	138.8	146.92	
2025年 9月	2,501	9	221	2,220	2,426	3,580	969.9	970.8	143.3	147.61	
10月	2,543	25	251	2,211	2,321	3,473	912.6	917.7	137.3	149.65	
11月	2,398	16	268	2,065	2,171	3,327	905.4	907.5	139.1	153.24	
2023暦年	1.2	37.0	0.1	1.6	▲11.1	▲4.5	▲12.1	▲11.9	▲5.4	7.4	
2024暦年	▲3.0	30.9	0.9	▲3.5	▲9.3	▲2.1	▲6.5	▲6.4	1.1	8.0	
2024年 7-9月	▲0.6	85.9	5.5	▲1.3	▲4.4	1.1	▲3.8	▲3.7	1.8	5.8	
10-12月	▲0.1	375.3	▲3.7	▲0.3	▲8.1	▲7.0	▲8.0	▲7.6	▲6.5	1.2	
2025年 1-3月	▲0.6	81.4	7.5	▲1.6	▲8.4	▲4.5	▲7.9	▲7.7	▲3.8	4.2	
4-6月	▲5.0	233.9	▲10.1	▲4.9	▲9.3	▲14.7	▲4.5	▲4.1	▲9.9	▲6.0	
7-9月	▲7.2	▲5.0	▲22.6	▲5.6	▲11.2	▲14.1	▲4.3	▲4.3	▲7.4	▲3.3	
2025年 9月	▲4.8	119.3	▲1.9	▲5.4	▲8.8	▲6.7	▲4.2	▲4.0	▲1.8	2.3	
10月	0.9	▲35.5	▲3.9	2.2	▲5.8	▲3.5	▲6.7	▲6.9	▲4.6	2.5	
11月	▲3.6	30.5	45.1	▲8.0	▲8.7	▲8.5	▲5.2	▲5.1	▲4.9	0.2	
4月からの累計	20,030	126	1,885	17,609	18,750	27,634	936.1	938.5	138.3	-	
前年同期	21,073	95	2,076	18,483	20,723	31,575	983.4	984.1	149.9	-	
増減量	▲1,044	31	▲191	▲874	▲1,972	▲3,940	▲47.2	▲45.6	▲11.6	-	
前年同期比	▲5.0	32.8	▲9.2	▲4.7	▲9.5	▲12.5	▲4.8	▲4.6	▲7.8	-	

(出所) 財務省貿易統計 (注) 平均単価欄の鋼材は全鉄鋼から銑鉄、フロアロイを除いたベース。

〔図30〕普通鋼鋼材品種別輸出推移(前年同月比寄与度・%)



〔図31〕全鉄鋼輸出・平均単価推移



〔表13〕国別品種別輸出推移

	全鉄鋼計							普通鋼鋼材計					(単位:千トン, %)				
	アジア	韓国	中国	ASEAN10	台湾	インド		EU	米国	メキシコ		厚中板	熱延鋼板類	冷延鋼板類	亜鉛めっき鋼板		
2023暦年	22,800	5,637	2,849	10,549	1,585	1,175		2,047	1,229	1,860		22,642	2,975	12,323	1,567	2,147	
2024暦年	22,769	4,783	2,673	10,403	1,763	2,082		1,364	1,210	1,870		21,779	2,793	11,890	1,492	2,075	
2024年 7-9月	5,913	1,099	600	2,868	457	588		445	321	498		5,655	753	3,123	417	515	
10-12月	5,717	1,230	641	2,694	396	448		152	258	468		5,454	692	2,928	352	544	
2025年 1-3月	5,456	1,019	585	2,618	583	341		153	277	462		5,353	721	2,854	385	466	
4-6月	5,268	909	591	2,625	485	235		149	255	383		5,089	630	2,743	351	475	
7-9月	5,216	932	573	2,343	373	557		162	301	388		5,324	646	2,890	364	518	
2025年 9月	1,754	329	181	783	134	221		49	93	129		1,720	225	896	115	172	
10月	1,825	306	216	875	150	156		70	75	131		1,747	225	964	126	169	
11月	1,672	352	190	765	114	127		15	83	106		1,628	210	912	105	142	
2023暦年	▲6.2	3.8	▲27.9	▲3.2	▲12.4	38.6	17.6	▲3.1	49.5	5.8	1.4	13.4	▲6.8	5.1			
2024暦年	▲0.1	▲15.1	▲6.2	▲1.4	11.2	77.2	▲33.4	▲1.5	0.5	▲3.8	▲6.1	▲3.5	▲4.8	▲3.3			
2024年 7-9月	5.0	▲16.0	▲14.6	7.1	16.7	95.8	▲18.6	▲3.6	20.7	▲1.8	▲3.8	▲1.4	7.8	▲5.0			
10-12月	1.8	▲2.1	▲13.9	5.3	6.4	16.8	▲62.0	▲13.4	15.1	2.2	8.8	1.5	▲9.1	7.2			
2025年 1-3月	▲1.9	▲24.7	▲14.9	10.2	40.0	▲35.8	▲53.1	▲15.0	▲8.9	1.4	11.1	1.5	▲0.2	▲8.2			
4-6月	▲5.5	▲17.4	▲20.5	6.5	▲1.7	▲54.3	▲66.3	▲16.7	▲3.4	▲5.6	▲9.8	▲9.4	3.5	▲6.3			
7-9月	▲11.8	▲15.2	▲4.5	▲18.3	▲18.3	▲5.2	▲63.6	▲6.0	▲22.2	▲5.9	▲14.2	▲7.5	▲12.6	0.6			
2025年 9月	▲8.8	▲2.6	0.7	▲19.0	▲9.3	0.0	▲58.5	▲36.4	▲26.1	▲5.2	▲8.2	▲6.1	▲20.5	1.6			
10月	▲3.1	▲23.7	▲1.6	▲3.0	15.9	8.6	20.2	6.6	▲22.6	2.9	▲4.0	10.7	7.0	▲7.8			
11月	▲7.6	▲16.3	▲1.7	▲13.5	6.0	8.3	▲42.3	1.7	▲22.5	▲8.6	16.1	▲9.3	▲15.5	▲14.2			
4月からの累計	13,982	2,499	1,570	6,608	1,123	1,075	396	714	1,007	13,787	1,712	7,509	946	1,305			
前年同期	15,183	3,022	1,756	7,119	1,188	1,364	971	779	1,200	14,526	1,867	8,027	998	1,371			
増減量	▲1,201	▲523	▲186	▲511	▲65	▲288	▲575	▲64	▲193	▲738	▲156	▲518	▲52	▲67			
前年同期比	▲7.9	▲17.3	▲10.6	▲7.2	▲5.5	▲21.1	▲59.2	▲8.3	▲16.1	▲5.1	▲8.3	▲6.5	▲5.2	▲4.9			

(出所) 財務省貿易統計

(注) アジアは中東を除く。

海外市場 -11月の粗鋼生産（世界計）は前年同月比4.6%減-

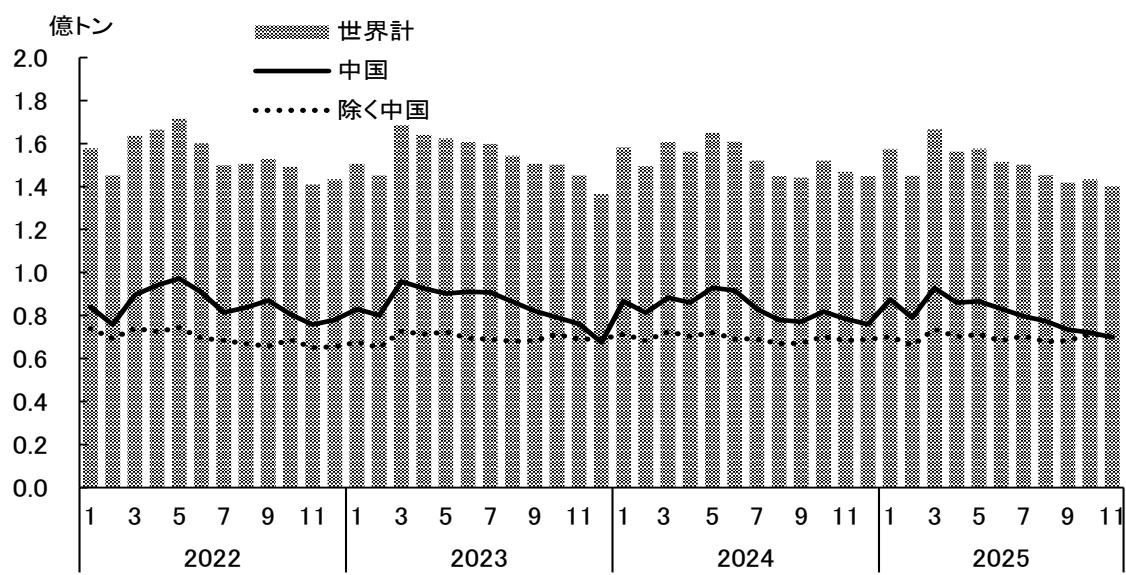
[表1]主要国・粗鋼生産

(単位:100万MT、%)

	2025年11月	前年同月比	2025年1~11月	前年同期比
日本	6.8	▲1.6	74.1	▲3.9
中国	69.9	▲10.9	891.7	▲4.0
韓国	5.0	▲4.5	56.3	▲3.4
台湾	1.4	▲11.5	15.8	▲9.7
インド	13.7	10.8	150.2	10.4
米国	6.8	8.5	75.1	3.2
ブラジル	2.8	0.7	30.8	▲1.5
EU27	10.2	▲3.5	116.1	▲3.3
ロシア	5.2	▲6.6	61.8	▲5.0
世界計	140.1	▲4.6	1,662.2	▲2.0

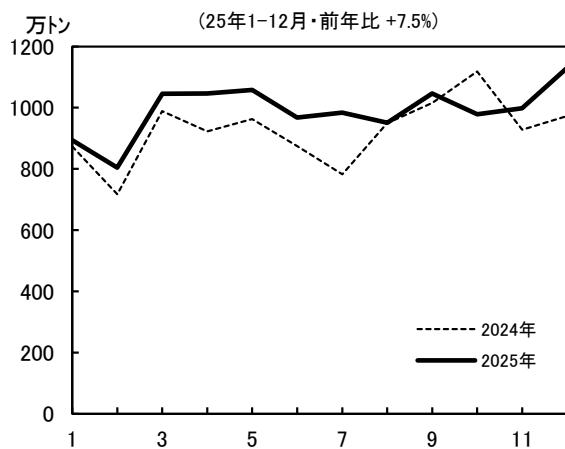
(出所)worldsteel等

[図1]世界粗鋼生産



(出所)worldsteel

[図2]中国鋼材輸出



(注)速報ベース、半製品を除く
(出所)中国海關総署

[図3]熱延コイル市況推移

